

第2章

活用してみよう

(実践編)



挿絵バラバラ事件

～読書へのアニメーションで順序を考えよう～

小学1年

国語 読書指導

「はなのみち」

どんな授業？

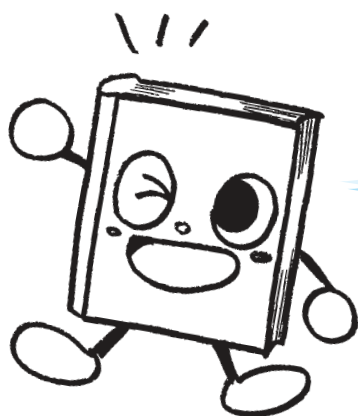
1年生にとって初めての「おはなし」教材となります。

バラバラにした挿絵を、子どもたちが読みを深めながら元に戻す作業を通して、低学年にとって大切な「順序」を意識させる学習です。

ねらいは？

- 挿絵に注目させ、絵の中身と本文の内容とを結び付けて考えさせる。
- 本文の叙述と、挿絵の様子両方から、物語の順序を考え、とらえさせる。

指導のポイント！



★挿絵は4枚あります。並び替えるのにあまり時間はかかりませんが、ぜひ絵をじっくり見せ、「絵のここがこうなっているから…」と、根拠をもって選ばせるようにしましょう。挿絵の大切さに気付かせながら、お話の世界を想像豊かに広げられるようにしていきましょう。

どこで？ 資料は？

場 所 教室。

資 料 教科書の挿絵を黒板用に用意します。教科書と同じ状態を出すのが望ましいので、カラーコピーをし、ラミネート加工をするなど工夫して提示しましょう。

学 習 展 開

01.挿絵の順番を変えて提示

みんなで本文を読み、どんなお話かがだいたい分かった後で、教科書に出てきた4枚の挿絵を黒板に提示します。その時、あえて順番を入れ替えて提示します。

この時、教師が手元にある挿絵を落とすなどの演出をしてもいいかもしれません。



02.順番を考えよう

教科書は見せずに、挿絵の正しい順序について話し合っています。

似た絵もありますので、よく見て比べ「そっちの絵に比べてこちらは花がたくさん咲いているから、この絵は後の方だよ。」などと根拠をもった考えを出させ、みんなで正しい順序を考えていきます。

さらに、「これは冬の絵だよ。だって、草が枯れているし、煙突からストーブの煙が出ている。」「この絵には、外にかえるがいるよ。だから春なんだ。」などと、絵の細部をじっくり見ることで、お話の世界を想像し、より深く感じ取ることもできます。

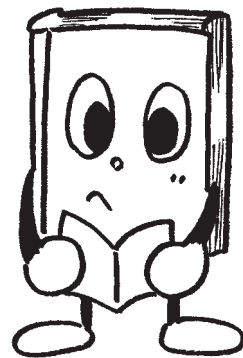
03.確かめてみよう

挿絵の並べ替えが完成したら、全員で教科書を見て確かめをします。「合ってた!」「やっぱり!」と子どもたちは大喜びです。

02で根拠が曖昧だった意見についても、本文の記述をもとに確認します。

「本当だ、書いてあるね。」挿絵から考えていくことはもちろんですが、教科書の本文に立ち返ることも押さえた上で、物語の順序を考えることができます。

さあ、順番は、
合っているかな？



ひとこと メモ

本単元では他の読書へのアニメーションの手法として、「まちがいがし」も行うことができます。教師が本文をわざと間違えて読み、子どもからその間違いを指摘させ、正しい記述を考えさせる活動です（一般的に「ダウトをさがせ!」と言われている活動です）。もちろん、他の絵本でもできます。

※アニメーション→P.73参照

本とともにだちになろう

～ブックトークが関心を広げる～

小学1年

国語 読書指導

「～本とともにだちになろう～
ずうっと、ずっと、大すきだよ」

どんな授業？

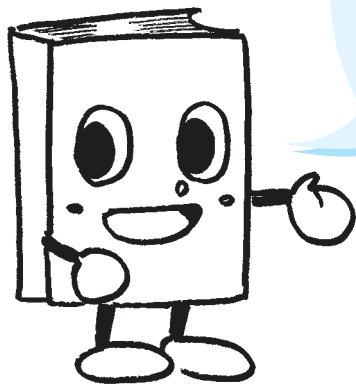
本単元は、一学期の「ほんとなかよし」に続くもので、「ずうっと、ずっと、大すきだよ」学習後の発展的題材となっています。

そこで作品に関連した本を、ブックトークで紹介し、子どもたちが読書の幅を広げていくような活動はいかがでしょう。

ねらいは？

- 紹介された中から興味をもった本を自分で読むことで、楽しさを味わわせる。
- 自分の考えを話したり、友達の考えに気付いたりすることで、読書の幅を広げさせる。

指導のポイント！



★何といっても指導者側のブックトークが重要です。発展的題材なので、本単元に関連したテーマを設定しましょう。ブックトークは、ただの本の紹介ではないので、気を付けましょう。

★読むだけではなく、本に対する自分の思いを語らせる場を設けることが重要です。

どこで？ 資料は？

場 所 教室。交流では、多目的室でも行うことができます。

資 料 自校図書、寄託図書を活用します。

学 習 展 開

01.ブックトークから始めよう

まず「ずうっと、ずっと、大すきだよ。」の学習を振り返りながら自由に発言させ、テーマを子どもたちに投げかけます。様々なジャンルから集めた本を、テーマに沿って紹介していきます。絵を見せたり、読み聞かせを取り入れたりしながら、次々と紹介していきます。

02.選んで読もう

紹介された中で読みたいと思った本を子どもたちが1冊選び、手にとって読みます。

03.感想を書こう

自分がおもしろいと思ったことを1、2行程度の短い感想として書かせます。短冊状の画用紙に書かせる方法もあります。

04.感想をはろう

同じ本を選んだ子ども同士で集まり、「～の本グループ」をつくります。先ほど書いた感想を大きな紙などに並べてはっていきます。この時、「〇〇さんと自分は考えが同じだったよ。」「△△くんは、こんなことを考えたんだ。」など、友達の感想から気づきが生まれるといいですね。

05.グループごとに発表しよう

一人ずつ必ず話すようにして、発表していきます。

ブックトークのテーマ例

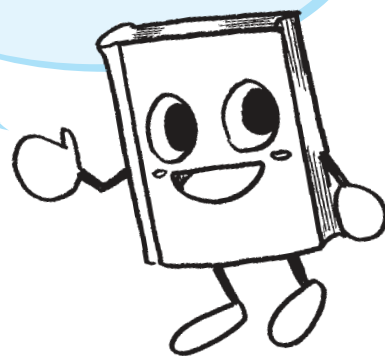
「犬のおはなし」

- ① 学研わくわく観察図鑑『いぬ』（学習研究社）
- ② ゆうたくんちのいばりいぬシリーズ
『ゆうたはともだち』（あかね書房）
- ③ 『どろんこハリー』（福音館書店）
- ④ 『いつでも会える』（学習研究社）

「どうぶつとなかよし」

- ① 図鑑NEO『動物』（小学館）
- ② 『どうぶつえんガイド』（福音館書店）
- ③ 『どうぶつ はやくち あいうえお』（のら書店）
- ④ おれたち、ともだち！シリーズ
『ともだちや』（偕成社）

★テーマに沿って、つながりをもって、紹介していこう！



ひとこと メモ

ブックトークの本選びは、物語だけでなく、図鑑や詩など様々なジャンルから集めて行いましょう。読書に幅が生まれ、テーマに深まりが出ます。また、授業の発展だけでなく、行事に合わせたものや時事的なものなど、時期や学年を問わず、行うことができます。
※ブックトーク→P.73参照

じどう車ずかんを作ろう

～図鑑の使い方を知ろう～

小学1年

国語 利用指導

「じどう車くらべ」

どんな授業？

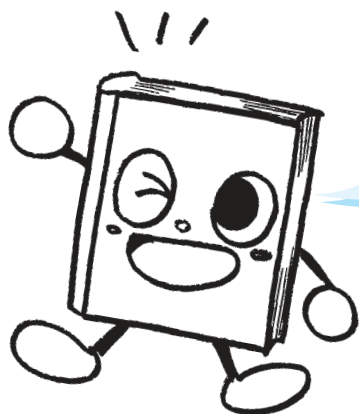
自動車の働きとつくり注目して読む説明文の学習を終えた後、教科書以外の自動車について調べ、「じどう車ずかん」を作る学習です。

寄託図書を利用して、子どもたち一人一人が図鑑を持ち、目次と索引に注目して、使い方を学びます。

ねらいは？

- 「じどう車ずかん」に載せたい自動車を見付けることができるようにする。
- 目次と索引の使い方を知り、目的のページを開くことができるようにする。

指導のポイント！



★図鑑がどんなつくりになっているのかじっくり味わわせるために、図書を一人1冊用意します。また、自動車図鑑以外にも、「昆虫」「動物」「植物」など、たくさんの種類の図鑑があることに触れ、調べるための図書への興味を高めましょう。

★目次と索引の使い方は、これからの調べ学習の基礎となります。目的のページを探すことができる喜びを感じさせましょう。

どこで？ 資料は？

場 所 教室。

資 料 寄託図書で借りた自動車の本と図書館にある図鑑を数種類用意します。寄託図書の『ポプラこどもずかん はたらくじどうしゃ』（ポプラ社）は、目次、索引ともに見開き1ページで収められているので、初めての1年生でも見付けやすく、指導しやすいのでおすすめです。

学習展開

01. 「自動車ずかん」に載せたい車の名前を出そう

「パトロールカー」「トラック」「ショベルカー」…など、調べてみたい車の名前がたくさん挙がります。できるだけ黒板に書き出しましょう。

02. どうしたら調べられるかな→図鑑の使い方

写真と言葉で説明してくれる調べるための本・図鑑。ではどこに調べたい自動車は載っているか、さっそく探させます。簡単に調べるには、調べたい領域ごとにまとめた「目次」か、言葉の順に並べた「索引」を使うとよいことを教えます。

03. 実際にページを開いてみよう

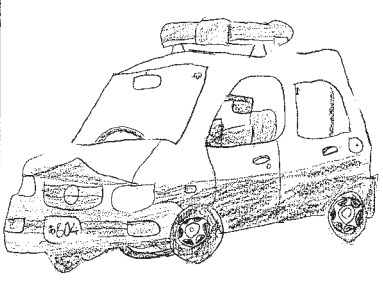
黒板に書かれた自動車の中から、みんなで「目次」や「索引」を使ってどのページにあるか探す練習をさせます。五十音順の「索引」に慣れると、早く見付けることができるようになります。

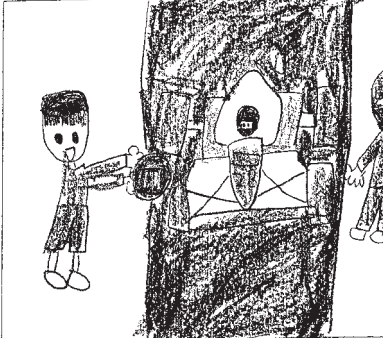
04. 「自動車ずかん」に載せたい自動車を見つけ、カードにまとめよう

説明文の読み取りと関連させ、つくりと働きに注目して書き写せるようにします。書けたカードは、まとめて表紙を付けます。クラス全員のカードをまとめて、互いに見ることができるようにするのもよいでしょう。

05. 違う図鑑にも興味をもたせる

昆虫図鑑や動物図鑑など、調べるためにはいろいろな種類の図鑑があることを伝えます。学校図書館のどの場所にあるかを伝えることも、日本十進分類法 (NDC) 理解の指導につながり有効です。

	はたらくじどう車のえ	じどう車ずかん	なまえ
が あ り ま す。	人 を つか ま え る と こ ろ	う し ろ に は、	そ の た め に、
ど の し こ と を し て い ま す。	り や、 こ つ つ う し じ う な	ち や う 車 い は ん の と り し ま	ミ ニ パ ト カー は、
		じ ど う 車 で す。	こ れ は ミ ニ パ ト カー と い う
			上 の じ ど う 車 の せ つ め い

	はたらくじどう車のえ	じどう車ずかん	なまえ
ま あ り ま す。	か る く つ く て あ り	お つ に ほ ん た い が か た く	つ く り は は やく は し れ る
		じ ど う 車 で す。	か ど じ が ま じ つ が あ れ る
			フ ィ カ ー は レ ィ ス
			じ ど う 車 で す。こ の
			こ れ は フ ィ カ ー と い う
			上 の じ ど う 車 の せ つ め い

ひとことメモ

読み物中心の1年生が、初めて調べるための本に挑戦します。使いこなすのは難しいのですが、いきなりページを開くのではなく、「目次」や「索引」を使うと、便利だということも気付かせましょう。機会があるたびに図鑑を繰り返し使わせ、そのたびに「目次」「索引」と声をかけると、高学年での調べ学習でも、自分の力で早く目的の資料にたどり着くことができるようになります。

スイミーから広がる本の世界

～読み聞かせを楽しもう～

小学2年

国語 読書指導

「スイミー」

どんな授業？

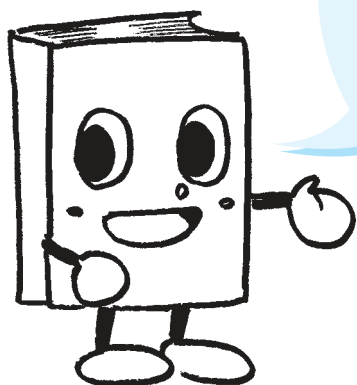
小さな魚スイミーが活躍する教材「スイミー」に合わせ、様々な本の中から自分が聞きたい本を選んで、読み聞かせを楽しむ活動です。

ボランティアの方に読み聞かせを依頼することで複数の本の中から選ぶ楽しさも味わわせることができます。

ねらいは？

- 読み聞かせの楽しさを知ること、読書への意欲をもたせる。

指導のポイント！



★本の紹介をする際は、子どもたちが学習した「スイミー」から出発し、親しみをもたせます。指導者が複数の本を紹介し、子どもたちが感想カードで紹介し合うことで、読書への意欲を高めましょう。

★少人数で読み聞かせを聞くことで、本への集中力が高まります。本の世界にしっかり浸る時間をとることが大切です。

どこで？ 資料は？

場 所 多目的室など、広い場所があると、隣を気にせず読み聞かせを聞くことができます。

資 料 読み聞かせ、紹介する本は、寄託図書で複数準備しておき、各自で読めるようにしておきましょう。授業の後も、自由に読めるようにしておきます。

学 習 展 開

01. 「スイミー」に関連したお話は？

「スイミー」を振り返りながら、関連する本を数冊、紹介します。

- (例) 「海の話」→「うみがめのたび」など
 「なかま」→「14ひき」シリーズ、
 「11ぴきのねこ」シリーズなど
 「レオ・レオニ」→「フレデリック」など



02. 聞きたいお話を読んでもらおう

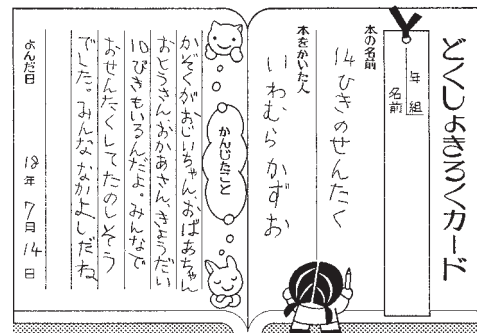
紹介した本の中から、2~3のコーナーに分けて、それぞれ1冊ずつ読み聞かせをします。ボランティアの方にも依頼することで、複数のコーナーができ、子どもたちを選ぶ楽しみが増えます。

03. 自分でも読んでみよう

読み聞かせしてもらった本でも、紹介された本でも、自分の気に入った本を読ませます。多くの子が同時に手にすることができるようにするには、寄託図書で借りておくと便利です。

04. 読書カードにまとめよう

読み聞かせしてもらった本、または自分で読んだ本の感想を書きます。今回読めなかった友達へ教えてあげるつもりで書かせると、相手意識をもってあらすじや感想、友達へのおすすめの言葉などを書くことができます。



05. 感想を発表しよう

各読み聞かせコーナーから数名ずつ、読書カードを読ませます。この時間では読めなかった本への関心を高めます。

ひとこと メモ

絵本の読み聞かせをする時には、片手で中央下部を持って、もう一方の手でページをめくります。必ず声に出して練習し、句読点やページをめくるタイミングなどを確かめます。お話の雰囲気にあった読み方でいいのですが、あまり過剰な演出をすると、物語の中身がとらえにくくなってしまいますので注意が必要です。

読み聞かせは、読書の共有体験には欠かせないものです。低学年だけではなく、高学年、中学生・高校生の心にも届きます。

大豆の本を探してみよう

～どんな題名の本を探す？～

小学2年

生活 利用指導

「大豆博士になろう」

どんな授業？

生活科で育ててきた「枝豆」が「大豆」に変身し、さらにどのように変身していくのかを資料を使って調べる学習です。大豆に関する言葉集めをすることで、「大豆」だけでなく、様々な題名の本から探せることに気付かせます。

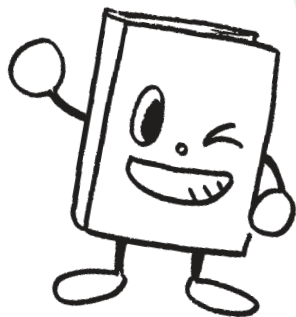
ねらいは？

- 「大豆」から連想する言葉を見付けさせ、それをもとに幅広く本を探ることができるようにする。

指導のポイント！

★子どもたちが本を探すときには、テーマそのものの言葉だけにとらわれがちです。ここでは題名に使われそうな「仲間の名前」を具体的にたくさん挙げさせることで、広がりをもった本探しをさせます。調べ学習をさせる際には、資料を広く豊かに探させるための指導が必要です。

★どこに載っているか見つけたら付箋を付けることで今後の学習の手がかりにします。たくさん付箋が付くほど、子どもたちが安心して調べ学習を進めていくことができます。



どこで？ 資料は？

場 所 図書館。黒板またはホワイトボードを用意し、仲間の言葉を書き出せるようにします。

資 料 館内に関連する資料が少ない場合は、寄託図書で複数タイトルを借り、ブックコンテナに入れて活用します。

学 習 展 開

01.大豆からできているものは？

「納豆」「豆腐」「味噌」「しょうゆ」「豆乳」など、大豆が変身しているものはたくさんあります。その大豆から連想する言葉を出し合います。

02.どんな題名の本を探すといいのかな？

出し合った言葉をもとに、どのような題名の本を探したらよいかを考えさせます。また、どの棚にありそうか予想を立てさせましょう。百科事典や図鑑にも載っていることに気付かせましょう。(「食」「植物」「調理」「栽培」など、NDC300、400、500、600番台にもあります)

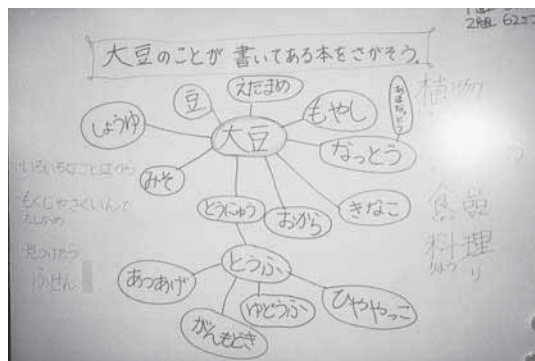
03.みんなで探してみよう

大豆に関連することが載っている本を実際にみんなで探します。見付けたら、目次や索引でそのページを開き、付箋を付けさせます。「豆腐」「豆乳」は黄色、「枝豆」は緑、「納豆」はピンクなど色を決めておくと、次時からの調べ学習の際の参考になります。

自分が調べたいことだけでなく、大豆に関連する資料すべてに付箋を付けることで、幅広く探すことができます。

04.見付けた本を見せ合おう

みんなで何冊見付けることができたか数えます。全員で探しているので、かなりの冊数になります。「これだけ資料があるのだから大丈夫」「早く中を読んでみたい」という気持ちから、次の時間からの調べ学習に自信をもつてのぞむことができます。



ひとこと メモ

「みんなで探して付箋をつける」という活動は、調べ学習初心者の2年生には、大きな助けとなります。もちろん、3年国語「食べ物博士になろう」や4年社会「北海道調べ」など、学年が上がっても有効です。中学年では付箋を付けるだけでなく上部へメモを書かせたり、高学年では資料リストの作成をしたりする活動につなげることができます。「資料がない」のではなく、「探せない」だけなのです。 ※日本十進分類法 (NDC) →P.81、82

POPで本を紹介

～いろいろな形で本を紹介しよう～

小学3年生

国語 読書指導

「本と友だちになろう」

どんな授業？

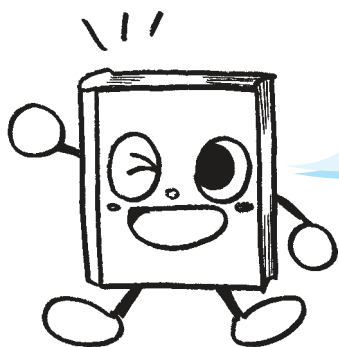
本の紹介で「帯を作ろう」という活動があります。帯の代わりに「相手に伝える」ということを意識した「本屋の店頭にあるPOP」づくりを取り入れた学習です。

「図書館に置いてもらおう！」と呼びかけるのも意欲をもたせるのにいいでしょう。

ねらいは？

- 友達との感想交流を通して感じ方の違いに気付かせる。
- 自分が選んだ本を分かりやすく伝える方法を考え、工夫して表現させる。

指導のポイント！



★POPづくりでは「感想」「あらすじ」「おすすめの言葉」など『自分の伝えたいことがきちんと書かれているか』ということに気を付けさせることが必要です。また、みんなの目を引くように色の使い方などを工夫して表現させるようにすることも大切です。

★「キャッチコピー」をつくる活動も考えられますが、表面的な活動になってしまわないよう、「相手に伝える」ということを常に意識させるようにすることが大切です。

どこで？ 資料は？

場所 教室 図書館 など

資料 自校図書 寄託図書



学 習 展 開

01. 書く内容を確認して作ってみよう

実際のPOPや写真を見せ、どのような内容が必要なのか子どもたちに確認させた上でPOPを作らせます。

「書名」「著者名」「出版社名」「あらすじや感想」は必ず入れるようにさせます。

02. 友達と見せ合おう

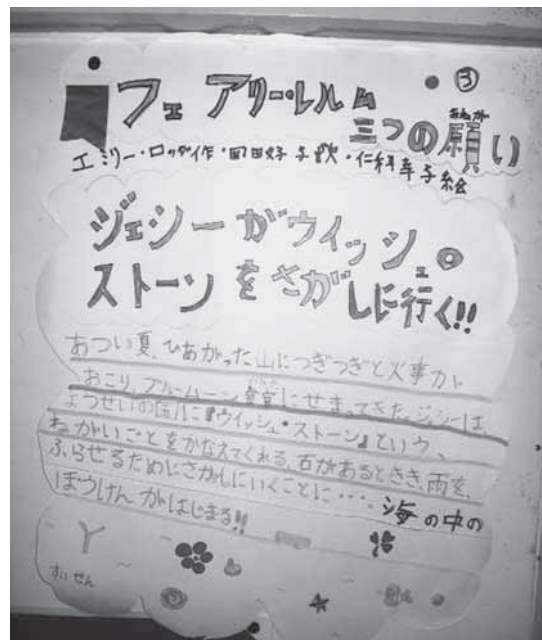
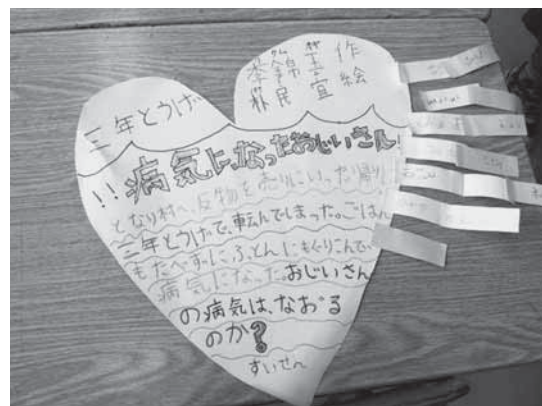
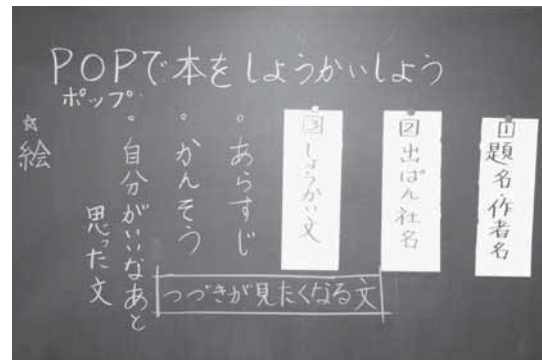
途中で友達と作品を見合う場面をつくり、互いのよいところを交流させます。

交流によって生まれた意見を参考に、作品を完成させます。

03. 作品のできあがり

作品ができあがったら互いに見合ってよさを交流させます。本の内容やあらすじ、伝えたいことなどが、分かりやすく書いてあったり、色の使い方などを工夫して、目をひくようにしてあったりと作品の楽しさに気付かせます。

さらに、図書館に作品を置いてもらうと子供たちの励みにもなりますし、みんなの読書の幅も広がります。



ひとこと メモ

3年生ではたくさんの情報を言葉で伝え表現するというのはまだ難しい場合もあります。書く時間を十分にとることで、自分が本当に伝えたいことを整理して的確に表現できるようになります。

図書館の使い方を知ろう

～分類と配架～

小学3年

国語 利用指導

「本のさがし方」

どんな授業？

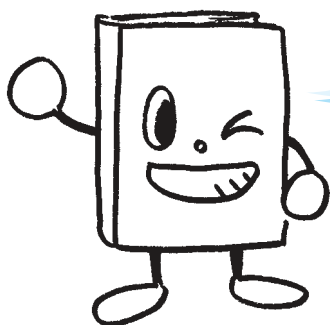
実際に図書館の本棚を見ながら、分類や配架の仕組みを学びます。その後、分類ごとに面白そうな本を探すことで、どこにどのような本が並んでいるかを自分の目で確かめさせます。

規則にしたがって並んでいるよさにも気付かせたい1時間です。

ねらいは？

- 分類と配架の仕組みを理解させる。
- 分類ごとに本を探そうとする意欲をもたせる。

指導のポイント！



★本の内容によって仲間分けされた番号が付いていること、番号順に使いやすいように並べられていることを理解させましょう。

★様々な番号の本に触れることで、今まで手にしなかった本と出会うことができます。読書の幅を広げるよいチャンスになります。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館

資 料 館内の図書資料。館内の案内をする際には、図書以外の資料（新刊紹介コーナーや新聞、パンフレット、切り抜き資料など）の置き場も確認しておくといいです。

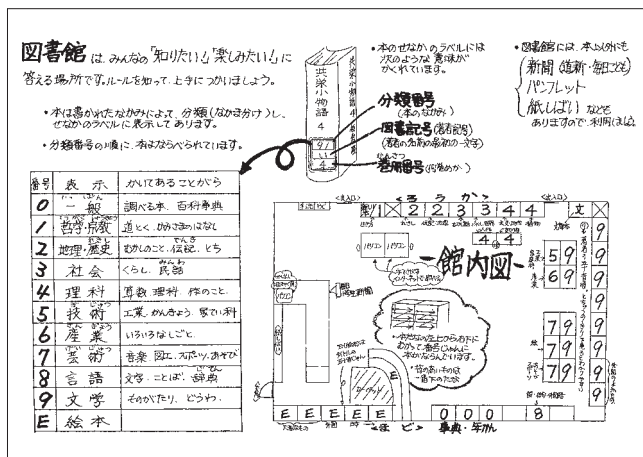
学習展開

01. 公共図書館と同じところは？

「本がたくさんある」「借りることができる」。このほか、「番号が付いている」ということに注目。日本十進分類法に基づいて本には住所となる番号が付いているのだということを教えましょう。

02. 番号と本の並び方は？

本のラベルの番号の意味を教えた後は、実際に図書館の本棚を見せながら、どの番号にどのような本が並んでいるかを確認していきます。代表的な本をいくつか取り出し、紹介しながら説明すると分かりやすいでしょう。



03. 番号ごとに、面白そうな本を探してみよう！

0~9番まで、1冊ずつ面白そうな本探しをします。プリントに記入するときには、書名だけでなく、番号、著者（または出版社）なども記入させましょう。

館内全部を探検することが目的なので、読んだことがない本でも、記入してかまいません。子どもができるだけたくさん本を手にとることが大切です。

3年生利用指導

こんな本 見つけた！

0~9の番号の本の中から、気に入った本の番号と番号・かいた人(著者)と書きましょう。

番号	書名(本の名前)	かいた人(著者)	番号	書名(本の名前)	かいた人(著者)
0			5	11えのいそ	しんたけ
14	自分らし生きろ	木村はたけ	6		
21	天竺の歴史	堀江まゆ	7		
3番	わが国語	原あか	8		
461	おたけは人で人間で	下谷二朗	9		

わかったこと・かんそう
 なんの本さがししたの時期
 おまけに、おもしろい本が先、とこと
 手に入らなかった。またさがししてみよう。

おもしろい本
 0123... ぶんがくやぶくろのあはれ。
 14567... ぶんがくやぶくろのあはれ。
 4~67... ぶんがくやぶくろのあはれ。
 7~910... ぶんがくやぶくろのあはれ。
 1011... ぶんがくやぶくろのあはれ。

調べ学習の準備
 あることばを調べ
 100... のひらき
 著者名や出版社
 をさがしよ。

2冊 組()

04. 感想や反省を書こう

番号と関連付けて本を探ることができたり、本への興味をもつことができたりすると、3年生から始まる社会科や総合的な学習の時間での調べ学習へとつなげることができます。図書館のよさに気付かせたいものです。

ひとことメモ

この学習を行うためには、まず学校図書館の整備がされていることが前提です。進学先の学校図書館や公共図書館でも、迷わず図書を手にとることができるよう、日本十進分類法に基づいた配架をしたいものです。

また、本棚の上に大きく番号を表示したり、番号案内の掲示をしたり、子どもたちが利用しやすいように工夫することも大切です。 ※日本十進分類表 (NDC) →P.81、82

「考える読書」に挑戦

～読書感想文を書こう～

小学4年

国語 読書指導

「本は友達」

どんな授業？

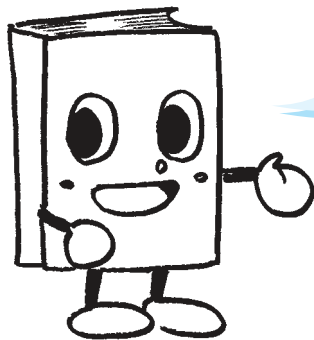
読書感想文は考える読書の記録です。読書から得た間接的な経験や感銘を、書くことを通して自分の生活を振り返って比較し、知識や生き方として自分のものにしていく学習です。

今回は4年生の学習として取り上げましたが、発達段階に応じて繰り返し学習していく必要があります。

ねらいは？

- じっくり考えながら読むことの楽しさに気付かせる。
- 自分の思いを書くことを通して、思考を深め、豊かな心情をはぐくむ。

指導のポイント！



★よい読書感想文を書かせるためには、

- ①自分にあった本を選ばせる。
 - ②感想文を漠然と書かせるのではなく、自分の生活や思いと結び付けて書かせる。
 - ③書いた感想文の読み直しをさせることで更に感想を深めさせる。
- ということを意識して活動させることが大切です。

どこで？ 資料は？

場 所 教室 図書館

資 料 寄託図書（テーマを揃える場合など）

学 習 展 開

01.本を選ぼう

初めの段階として大事なことは「本選び」です。その子にあった本、意欲的になれる本に出会わせるために、教師が積極的に支援することが大切です。選んだ本についてはなぜ選んだのか理由を明確にさせます。漠然と選んだ本だと、何を書いてよいかはつきりせず、感想文を書くときに困ってしまうことになりかねません。

02.本を読もう

いよいよ本を読みます。以下の観点に気を付けて読ませるようにします。

- ①最後まで読ませる。
- ②あら筋をしっかりとつかまえさせる。
- ③自分なりの感想や考えをもたせる。

ただあらすじを追って書くだけにならないようにするためには「自分だったらどうするか」、「自分の生活と比べて」、「はじめて分かったこと」、「びっくりしたこと」「疑問に思ったこと」などを考えながら読ませることが大切です。



03.感想文を書く準備をしよう

感想をいくつかのメモにします。そのメモの中から、「大事なところ」「特に強く感じたところ」などを整理し、取捨選択をして組合せを考えます。特に「自分の考えが変わったところ」があればそれを中心に書かせます。

04.感想文を書こう

4年生ですから「友達に語りかけるつもり」で書かせます。（低学年は先生や家の人に呼びかけるように、高学年は多くの人に語りかけるつもりで。）

05.感想文を読み直そう

書き終えた感想文を推敲させます。その際、「つなぎ言葉（そして、など）はできるだけ省く」「あらすじは少なく」「『そのわけは、』等の表現はあまり使わない」「同じような文末表現は避ける」などに気を付けるようにさせます。

06.清書をしよう

原稿用紙の使い方に注意させながら、清書をさせます。

ひとこと メモ

読書感想文がうまく書けない原因として、「読みが浅い」「物事を批判的にとらえたり、場面のイメージをとらえたりできていない」「作文を書く力が不足している」ことなどがあげられます。

読書感想文のコンクールなども活用しながら、繰り返し指導していくことが子どもたちの力を伸ばすこととなります。

他の地域の友達と仲よくなろう

～集めた資料を伝えよう～

小学4年

総合的な学習の時間
資料の活用 利用指導

「他の地域の友達と仲よくなろう」

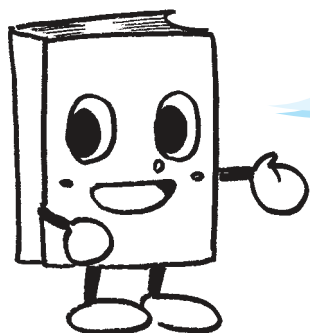
どんな授業？

札幌から遠く離れた地域に住む子どもたちとの交流を通して、互いの住む地域のよさを知り、この土地に暮らしてよかったという思いを育てるため、札幌について集めた資料を相手に分かりやすくまとめ、様々な方法で伝える活動です。

ねらいは？

- 見通しをもって活動に取り組み、相手に分かりやすく伝える方法を考えさせる。
- 相手のことを常に考えながら、自分の思いを伝える方法を考えさせる。

指導のポイント！



★総合的な学習の時間などで他の地域と交流する活動では

- ①指導者同士が互いの情報交換を密にすること
 - ②何を伝えるのか目的をはっきりすること
 - ③相手意識をもって伝えたいことを考えること
 - ④相手に伝わるように分かりやすく自分の言葉でまとめるようにすること。
- これらを大切にしていけることが必要です。

どこで？ 資料は？

場 所 教室 コンピュータ室

資 料 札幌に関する様々なパンフレット 写真
さっぽろ文庫

学 習 展 開

01. 札幌の今を伝えよう

初めは互いのことを知る手紙の交流を行うとよいでしょう。指導者同士が相談してどちらから始めてもよいと思います。

手紙の交流で互いの顔や気持ちが分かってきたら、それぞれの地域のよいところを交流させましょう。冬に取り組むと違いがはっきりしてよいと思います。

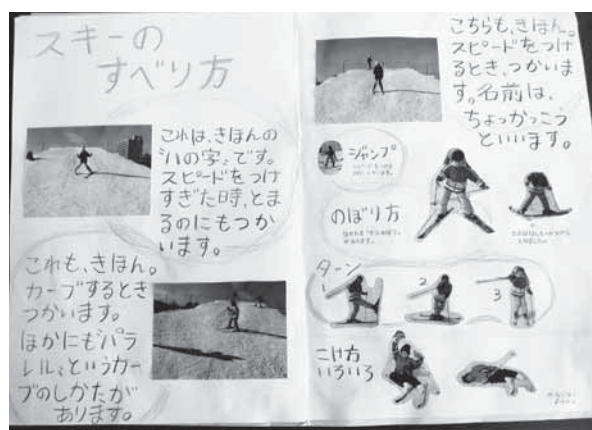
紹介する目的・ものに合わせてグループを組み、それぞれの取組を計画書に書き込んで製作活動に入ります。取組の例として「札幌の冬」を伝えるのであれば、「冬の遊び」「生活の様子」「食べ物」「交通」などがあげられます。冬以外では「歴史」「学校の様子」といった内容も考えられます。

この時「自分たちが伝えたいことが、他の地域の人に伝わるように考えてつくろう！」ということを常に意識するように働きかけるようにしましょう。

02. 「札幌紹介ガイド」作製開始！

計画がまとまったら、それぞれのグループで活動を行います。

例えば、「雪合戦の仕方」「スキー・スケートの仕方」など。「冬の遊び」はビデオや、写真などを使った本を作ったり、「札幌雪まつり」のパンフレットをもとに実際に取材してガイドブックにしたりするなど、様々な情報を集め「相手に伝える」適切な方法は何かを考えながらまとめさせます。



03. みんなの作品を見せ合おう

自分たちで作った作品は、送る前に学年の中で見せ合います。

ビデオやガイドブックなど、それぞれの作品を見ながら、どこが苦労したのか、工夫したところはどこなのかを互いに発表し合うことは、個々の活動を全体のものにするために必要です。

04. いよいよ他の地域の友達へ！

発表が終わったらできあがった作品を送ります。さらに交流を続けていくことで互いの違いや共通点などが分かり、理解も深まります。

ひとこと メモ

「資料の活用」は本や資料等、活字を使うだけではありません。実際に自分が撮影した写真や、取材した記事等をどのように分かりやすく伝えるかということを考えることも「資料の活用」なのです。

読書会をしよう

～感想を伝え合おう～

小学5年

国語 読書指導

「本は友達」

どんな授業？

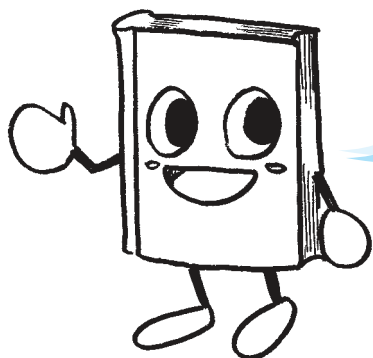
テーマを決めて、それぞれがテーマに合った本を紹介し合います。

話すときには、内容や感想に加え、テーマにどう迫っているかを交流することで、広がりをもった読書へと関心をもたせます。

ねらいは？

- 進んで探し、読もうとする態度を養う。
- 読んだ本をもとにテーマに沿って感想を交流させ、読書への意欲をもたせる。

指導のポイント！



★読書会はテーマの設定がポイントです。「泣ける！」（→感動・友情・恐怖）、「知恵」（→冒険・動物・推理）など、様々な受け取り方のできるものにするると選ぶ本に幅が出ます。

★また、「戦争と平和」など、じっくりと考えさせたい話題も、本を手がかりに思いを深めることができるので、おすすめです。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館または教室

資 料 各自紹介する本を用意させる。あらかじめ紹介する本が決まっている場合は寄託図書で複数借りておくと、読書会の後すぐに読ませることができます。

学 習 展 開

01. テーマにあった本を読み、まとめよう

クラスで一つのテーマを決めます (指導者側で提示)。それぞれテーマに合う本を探し、記録カードにあらすじや感想をまとめさせておきます。各自がしっかり読んでおくことが読書会の大前提ですので、読書に慣れていない子どもには支援が必要です。事前にテーマに合った本を寄託図書で数種類借りておくとういでしょう。



02. グループごとに、本の発表をしよう


グループごとに司会者を立て、持ち寄った本の題名、作者、あらすじのほか、感想やテーマに対する意見も加えて発表させます。一人ずつ順番に話し、質問もさせましょう。同じテーマでも様々なとらえ方があることに気付かせたいものです。

03. 全体で交流しよう

グループごとに発表者を1、2名決めさせ、全体での交流をします。本の紹介だけではなく、テーマに沿って考えたことやみんなで話し合いたいことを出し合います。クラスみんなが同じテーマで本を探していますので、同じ本を選ぶ子どもがいるかもしれませんが、感想や意見の違いを取り上げ、交流を深めましょう。

できれば終了後に、話し合いから考えたことをまとめたり、紹介された本を手にとりて読んだりする時間を取ると、より深まります。

読書記録カード



名前

年 組

▼ 読んだ本	
流水のおくりもの	
▼ 読んだ日	▼ かいいた人の名前
2006年12月14日(木)	立松 和 平
▼ 読んでおもったこと	
みんな、流水がじゃまだと思っていたけど実は必要だった。ただのんびりしているような海だけど、人が遠ざけられている間に、ゆくりたけど、生命を回復しているということが分かった。季節のなればはすべての生き物に必要なという事が分かった。	

ひとこと メモ

読書会には、メンバーが全員同じ本を読んで話をする、同じ作者の本を読んで話す、テーマを決めて読み紹介しながら話し合うなど、様々な方法があります。

学級全体で行う場合は同じ本を読んで感想を聞き、担任が話の柱に沿って司会をする方法がおすすめです。子ども同士のグループでの話し合いを中心にする場合には、本の紹介を中心にするると取り組みやすいようです。

ふだんから本に関する話題が行き交う教室にしたいものです。

新聞を読んでもみよう

～比べてみると、大発見～

小学5年

社会 利用指導

「情報化社会に生きる」

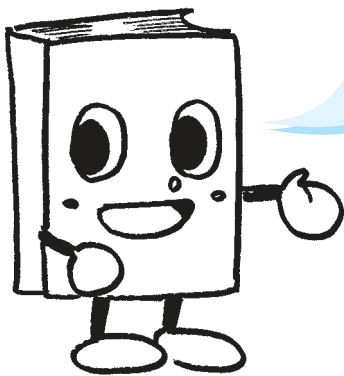
どんな授業？

新聞は、子どもたちを取り巻く様々な情報源です。それぞれの特徴をまとめた上で、身近な新聞を取り上げます。同じ日の新聞2紙を読み比べ、違いを探すことから、書き手の意図について考えます。

ねらいは？

- 新聞の特徴を理解させる。
- 読み比べることから、書き手の意図を読み取り、考えて読もうとする態度を養う。

指導のポイント！



- ★比べさせる新聞記事が最大のポイントになります。全国紙と地方紙など、違いがはっきり分かるように、提示しましょう。
- ★立場によって書き方が違うことを知り、一つの情報を鵜呑みにせず、複数の情報源に当たったり、または批判的な読みをしたりする重要性に気付かせます。
- ★新聞への関心を継続していくには、日ごろからニュースを話題にすることが大切です。

どこで？ 資料は？

場 所 教室。黒板に拡大した記事をはり、新聞の名称や違いを書き込みながら学習を進めます。

資 料 同一日、同一新聞社で発行している地域が異なる新聞。

学習展開

01. 私たちは、何から情報を取り入れるのだろう

インターネット、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、本など、情報の速さと確実性に注目しての特徴をまとめます。それぞれによさがあることに気付かせます。

02. 新聞2紙を読み比べよう

新聞の1面「高校野球、駒大苫小牧優勝」の大阪本社と優勝校の地元北海道支社の記事を印刷し、配付します。二つの記事の書き方にはかなり温度差が感じられます。その後、各自またはグループでワークシートに書き込みをさせます。

03. 部分ごとに違いを発表しよう

題名、日付、見出し、リード、本文、写真など、部分ごとにどのような違いがあるかを発表していきます。最後に発行所の違いに気付かせます。記事の書き方や、データ、見出しの強さなどにも注目させましょう。

04. なぜ違いが生まれるのだろう？

一つの出来事でも、書き手の意図によって切り取り方は変わります。書かれていることを的確にとらえることと同時に、書かれていないことを想像する力が大切なのです。

05. 他社の新聞も見てみよう

同じ日の他社の新聞1面を見ます。スポーツ新聞ははっきりと違いがあります。例えば、相手校の地元では、「準優勝」の見出しが見られます。

また、学校で購読している新聞などもここで紹介し、継続して読むことの面白さも伝えましょう。



新聞を比べ読みしてみよう!

①気がついたこと

Aは北海道で作成し、Bは大阪で作成している
 'こま大苫小牧は北海道のチームだから'
 Aは大きくとりあげているが Bはあおとりしめし

②反省・感想
 '新聞はおくがふかりと思った
 よく見るという感じがかった
 あるなと思った。おもしろいな
 思った'

5年 組 名前 ()

ひとことメモ

大きな事件や事故、スポーツ記事などは、テレビから情報を得ることが多いようです。映像で早く見られるテレビのよさもありますが、好きなときに繰り返しじっくり読むことのできる新聞のよさにもぜひ気付かせたいものです。

子ども向けには、現在、朝日小学生新聞、毎日小学生新聞などの日刊紙や、北海道新聞土曜夕刊の「フムフム」などがあります。

情報満載！年鑑の使い方

～年鑑の使い方を知ろう～

小学5年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報を発信しよう」

どんな授業？

年鑑の種類や特徴について知り、実際に年鑑を使って情報を探す練習をします。資料からどのようなことが読み取れるか出し合うことで、統計資料を使うよさに気付かせましょう。

ねらいは？

- 目次と索引を利用して、目的の情報を探ることができるようにする。
- 年鑑のよさを知り、使って調べようとする態度を養う。

指導のポイント！



★まずはどこにどんな情報が載っているか探せることが第一です。目次や索引、見出しから、目的の情報にたどり着くことを指導しましょう。

★目的の情報が見付かったら、何が読み取れるか考えさせましょう。数の大小、違い、予想との比較など、多様な見方ができるようにさせたいものです。

どこで？ 資料は？

場 所 教室

資 料 寄託図書で『朝日学習年鑑』『朝日ジュニア百科年鑑』を人数分借り、一人一人持たせます。2か年分借りて、数字の変化に気付かせましょう。

学習展開

01. ある年の出来事を知るには、どうしたらいいだろう

まず、一人一人に年鑑を配付します。

使用する年鑑の前年に流行したものや出来事などを提示し、年ごとにまとめた「年鑑」を使うと便利なことを学習します。また、調べ学習には統計資料が活用できることも忘れずに指導しましょう。

02. どうしたら調べられるかな→年鑑の使い方

社会科で自動車工業について学習している5年生ですから、「自動車工場」を例にします。領域から探す「目次」と、五十音順に並んだ項目から探す「索引」の両方の使い方を確認します。

03. 情報から分かることは？

情報を読み取るときには、「題名」「調べた年」「調べたところ」「単位」などに注目させます。また、分かることをできるだけたくさん出し合います。一番多い（少ない）、変化がある（ない）、似ている（似ていない）など、様々なポイントから読み取れるとよいでしょう。

04. 練習問題に挑戦！

課題に合った情報を目次・索引から探し、分かったことを記入します。慣れていない子どもには、どの項目で探すとよいかヒントを示すとよいでしょう。

05. 他の年の年鑑にも興味をもたせる

理科年鑑や北海道年鑑など、調べるためにはいろいろな種類の年鑑があることを伝えます。また学校図書館のどの場所にあるのかも確認しましょう。自分の生まれた年の年鑑があると、さらに意欲が高まります。

情報満載！年鑑の使い方を知ろう！

「年鑑」ってなんだろう？
 →前年の事からや統計資料をまとめたもの
 調べ方→目次・大項目・中項目・小項目
 →索引・項目は五十音順

☆やってみよう！☆

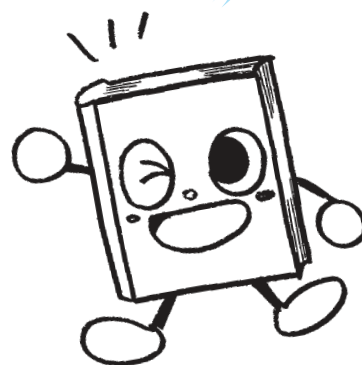
調べる事から	調査した所	調査した年	わかったこと
例 おもな自動車工場	日本自動車工業会	2003年3月と2004年3月	やはり一年もたつて名前などが変わるごと
1 北海道の人口	住民基本台帳	2004年	女のの方がワザワザ
2 学校(小学校)の数	学校基本調査連報(文部科学省)	2004年5月	昔より今の方が少い
3 中学生の記録陸上競技の100mの記録	日本学生体育連盟	2004年12月	男子の記を載より女子の方がおる

学習の反省・感想

年鑑という名前もわかったのだから、他にも色々調べてみたい。学校もいろいろあるから、それらの数を調べたい。少くも、3月まで、北海道の人口も入っているかな。

5年 組

「北海道の人口」や「全国の学校（小学校）の数」など、身近なものを使って練習するといいいね！



ひとことメモ

なかなかなじみのない年鑑ですが、一度手に取ってみると、写真や統計資料が豊富で、興味深い図書であることに気付かせることができます。寄託図書で2年分借りて、比べながら学習すると年ごとの数字の違いから変化がよく分かり、興味をもつことができます。『朝日学習年鑑』は、2分冊だったものが、2005年版から『朝日ジュニア百科年鑑』という名称で1冊になりました。索引の場所が前後していますので、指導の際には注意が必要です。

味わおう、賢治の世界

～読書発表会をしてみよう～

小学6年

国語 読書指導

「やまなし」
「イーハトーブの夢」

どんな授業？

本単元は、「やまなし」学習後に「イーハトーブの夢」を読み、賢治の生き方や人生観を学ぶ構成になっています。

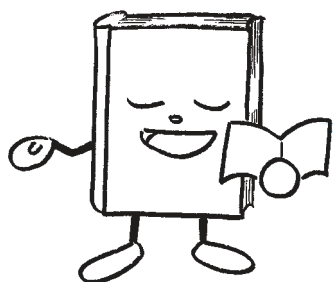
そこで作品や作者の生き方から、学んだことを基にしながら宮澤賢治の世界をより深く味わえる読書発表会を設定します。

自分の好きな方法を選び、賢治作品に触れ、表現してみる楽しさを味わうことができる活動です。

ねらいは？

- 学習したことをもとに、作者の他の作品を読み、感想をもつことができる。
- 本の紹介や感想を交流することで、読書への意欲を高める。

指導のポイント！



★読書発表会では、朗読、劇、紙芝居、ペープサート、感想文、感想画など、様々な方法で表現できます。どんな方法があるかを子どもたちに伝え、自分に合った方法を見付けられるよう支援しましょう。

どこで？ 資料は？

場 所 教室と図書館。内容によっては、発表を多目的室などで行うこともできます。

資 料 寄託図書を活用し、一人一人の手に渡るように多数揃えましょう。

学 習 展 開

01. 紹介する作品を決めよう

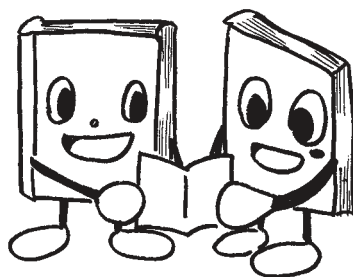
これまでの「やまなし」「イーハトーブの夢」での学習を振り返りながら、読みたい作品を決めます。図書館に足を運んだり、指導者が寄託図書を利用して揃えたりした中から、選ばせます。

02. 発表の仕方を工夫しよう

紹介する作品が決まったら、それが生きるような表現方法を選択します。

基本的に個人の作業ですが、目的や表現方法によっては、複数で行うこともできます。

ぼくは『注文の多い料理店』を
読むことに決めた！
どんな方法で発表しようかな？



03. 発表しよう、交流しよう！

作品決定の理由や、感想などを交えながら、発表させていきます。

本の世界が様々な形で表現されるので、見ている子どもも発表する子どももみんなが、楽しさを共有することができます。

発表が終わった後も、学級内にコーナーを作り、発表の際に使われた本を置き、改めて手に取れる環境を作ることも大切です。



ひとこと メモ

本単元では、作者について深く学ぶことができます。作者にこだわった学習を展開することで、子どもの学びは深まり、これからの国語の学習に生きていきます。

また、このような活動は、学年末に組まれる「学習したことを生かして」の単元でも行うことができます。様々な手だてで表現・発表し、学びを広げるには、図書の活用は欠かせません。

平和新聞をつくろう

～情報カードを使ってみよう～

小学6年

国語、社会 利用指導

「自分の考えを発信しよう」
「戦争から平和への歩みを見直そう」

どんな授業？

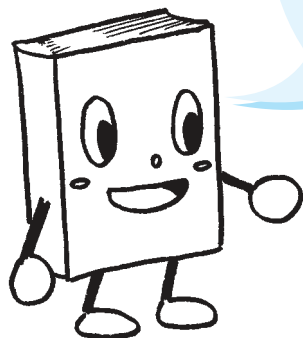
「平和」というテーマについてみんなに知らせたいことを調べ、得た情報を取捨選択して相手に分かりやすく伝える活動です。

その中で調べた項目をカードにまとめ構成や情報の選択に役立てる方法を学ばせます。

ねらいは？

- 課題について必要な資料で調べ、情報カードにまとめることができるようにする。
- 調べたことの中から伝えたいことを選び、分かりやすく伝える工夫ができるようにする。

指導のポイント！



★子どもたちに調べ学習をさせると本に書いてあることをそのまま書き写すだけになりがちです。カードに必要な事項（出典など）をまとめさせる学習にしっかり取り組んでおくことが大切なのです。

どこで？ 資料は？

場 所 教室 図書館 コンピュータ室

資 料 「平和」「戦争」を扱った資料
寄託図書

学習展開

01. 課題をもとう

まず、それぞれ「平和」をキーワードに自分が伝えたい問題を考えさせます。

02. 情報カードにまとめよう

図書館の本や各家庭から持ってきた本、家族から聞き取り調査、インターネットの資料など自分の情報カードに書き込んでいきます。

書き込む情報は1カードに一つの内容で書くように指導します。これは内容が混ざると出典が分からなくなるからです。カードには元の文を読んで、自分が必要な事を要約したり、書き抜いたりしてまとめさせます。

情報カードには必ず「書名・著者名」「出版社名」「引用ページ」を書かせるようにします。インターネットで検索した場合は「ウェブサイト名」「URL」「引用した年月日」を書かせるようにします。



図説「自分の考えを発信しよう」・社会「戦争から平和への歩みを見よう」
「平和日について考える」新聞作り・情報カード

書名著者名	平田伊都子	出版社	汐文社	引用ページ	P7、P12
引用内容	一イラクの単身者と今もかしこく今イラクで起きていること* アメリカ軍やイギリス軍が国を占領すると、イラク政府の役人も兵隊もみんな家に引っこめられた。イラクの国を治める人がいなくなってしまう。 単身者も単身者かあつておれ、食料もなはなかなななくなつた。(もちろん、産物も無い) 戦争も早や、例は値段が高くて、つうの人は買えない) お金持ちは戦争に備えて、食料をよびにたくわえていたけど、つうの人は道に倒れて、助け合つてどうにか生きてきた。				

図説「自分の考えを発信しよう」・社会「戦争から平和への歩みを見よう」
「平和日について考える」新聞作り・情報カード

書名著者名	平田伊都子	出版社	汐文社	引用ページ	P6
引用内容	一イラクの単身者と今もかしこく今イラクで起きていること* 2003年3月20日、アメリカ軍がイラクの首都バグダッドを空襲し、イラク戦争が始まった。イギリス軍などにも手伝わせて、アメリカ軍はバグダッドを占領した。南西部の田舎に、4月9日にはバグダッドを占領し、北西部のモスルもバグダッドも占領した。イラク軍では、火葬はしない。セクシーな人々も自衛隊の隊員にまじる。				

03. 新聞をつくらう

何枚もカードができあがったら整理し、構成を考えさせます。カードに書いた内容をもとに自分の考えを入れて新聞をつくります。

04. 自分の考えを交流しよう

それぞれの新聞ができたら、自分の考えをみんなに伝える活動を行います。

全体で発表するだけでなく、個人個人で交流を行うように工夫して発表会を行うとさらに深く互いの考えを伝え合う交流ができます。

ひとことメモ

情報カードの学習は中学年で参考資料リストづくりの学習をしてからが有効です。「この出版社の何という著者のどの本の情報が必要なのか」をまとめることを学びます。また、総合的な学習の時間などで学び方の指導として活用することもできます。

みんなの安全マップを作ろう

～調べたことを発表しよう～

小学6年

総合的な学習の時間
資料の活用・利用指導

「みんなの安全マップをつくろう」

どんな授業？

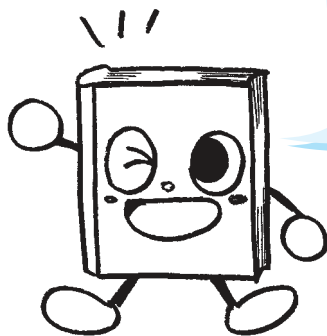
総合的な学習の時間で「自分の命を守る」という観点から安全マップをつくる学習を行います。

この単元は自分の家の周りにどのような危険があるか調査し、それを他の人に知らせるためにはどのように情報を整理して分かりやすく伝えればよいのかを考えていく学習です。

ねらいは？

- 集めた資料をもとにみんなに分かりやすく伝えるための方法を工夫することができる。

指導のポイント！



★安全について子どもたちの意識を高めさせるために本や新聞の切り抜きなどいろいろな資料を使うことが大切です。

★マップを十分に活用するためには作るだけでなく、発表の場所や方法を工夫することが大切です。ワークショップ形式を取り入れるなど様々な方法で発表させる機会をつくりましょう。

どこで？ 資料は？

場 所 教室 自分の調査場所

資 料 地域の写真 校区地図 新聞の切り抜き

「身近な危険から子どもを守る本」(横矢真理 大和書房)

寄託図書「Say “No!” “やめて!” といおう」(監修 安藤由紀 岩崎書店)

学 習 展 開

01.安全について考えよう

まず、新聞の切り抜きなどを使って安全にかかわる出来事を提示し、それをもとに自分たちの身の回りの危険について話し合います。さらに寄託図書などを使って安全について学ばせます。

さらに、子どもたちが発表した実際の体験をもとに、調べる観点を明確にし、自分たちが歩いて調査するときの参考になるようにまとめさせます。

02.地図をつくろう

何を調べればいいのかはつきりしてきたところでまず、調査用紙に地図を作成させます。

校区が狭い学校であれば、校区地図を元に調べていくのがよいと思います。校区が広いところでは、自分の家を中心とした半径200mほどの範囲を調査対象とするとよいでしょう。子どもが下校時に被害に遭うのは自宅近く100mが多いといわれているので、少なくともそのくらいの範囲は調べさせるようにしましょう。



03.家の周りを調べよう

地図を書かせたら、同時に今までの経験で思いつく危険箇所などを記入した上で、実際に自分の足で調査を行います。写真なども利用するとより分かりやすくなります。



04.安全マップをつくろう

調査用紙をもとに、マップの中に観点ごと見やすいように共通の色分けをしたり、自分の考えた記号を入れたりしてマップを完成させていきます。

05.発表をしよう

クラスでそれぞれのマップができたら地域ごとに分けて発表をします。

さらに学年全体のマップを地域ごとに体育館などにはり出して全校に自分たちの調査したことを知らせます。

掲示しておくだけでなく、グループごとにビデオ・実演・紙芝居などの手法を取り入れて低学年などに知らせていく機会をもたせると活動が深まります。

ひとこと メモ

今回は6年生での活動ですが、ほぼ同じ内容で中学年から取り組むことができます。この活動では自分の家の周りの危険を知るためのマップ作りを行います。身の周りのすてきな場所、おすすめスポットなどを同時に考えさせていくことで、地域のよさを目をつけることができます。

今月のお話なあに

～読み聞かせをしよう～

小学 特別支援学級

日常生活の指導 読書指導

「読み聞かせ」

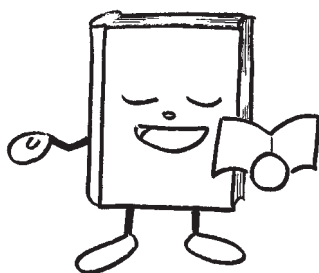
どんな授業？

月ごとに一冊の本を決めて、毎日読み聞かせをします。初めの1週間は、あまり説明をしないで読んでいきます。2週目から内容を説明したり、挿絵の細かな部分に注目させたりします。3週目以降は子どもたちの反応を見ながら、活動を発展させていきます。

ねらいは？

- 挿絵を楽しむなど、本に親しむことで、語彙を増やし、内容を理解できるようにする。
- 本を通して、数や形の学習、絵、作文、読むこと演じることなどへの興味・関心を高める。

指導のポイント！



- ★低学年も興味をもてるか、どんな活動に発展できるかを考えて本を選びます。
- ★初めは短時間で集中させながら、少しずつ時間を延ばしていきます。子どもの反応を見ながら、発展させるタイミングが大切です。

《実践例》

書名 著者名	出版社名	活動の内容
じゅげむ 川端 誠	クレヨンハウス	声の調子やリズムを変えて、「～のような呼び方」をして遊びます。
このかたちなあに はたこうじろう	ポ プ ラ 社	円、三角、四角形の名称を覚え、その形を使って絵を描きます。
キャベツくん 長 新太	文 研 出 版	「自分の好きな動物がキャベツを食べたら」という設定で絵と文を書きます。
どろぼうがっこう かこさとし	偕 成 社	会話文を児童に分担させ、役になって会話のやりとりを楽しみます。
はらぺこあおむし エリックカール もりひさし	偕 成 社	曜日と数の学習につなげます。デカルコマニーで蝶を描き、リングやなしを絵本の数だけ描き入れて、自分の本を作ります。
へんてこ へんてこ 長 新太	佼 成 出 版 社	声の調子を変え、長く伸ばして読むと喜びます。橋の上に自分の好きな動物を描いて、仕掛け絵本を作ります。
いろいろあってね 内田麟太郎(文) 本信公久(絵)	く も ん 出 版	赤い物、黄色い物、青い物を探し、色ビンゴを作って遊びます。自分の好きな色の物を集めて描き、簡単な文を添えて本にします。
おしゃべりねこのグリグリグロシャ エステロン・パスカル 石津ちひろ	講 談 社	自分の好きな登場人物のお面を作って、その役になって動作化をします。高学年は新しい登場人物を創って、お話を作ります。
ぼくがおおきくなったらね きたやま ようこ	岩 崎 書 店	動物たちの体操をまねて、みんなで運動をします。自分の体操を考えて、体育の準備体操に活用します。

学 習 展 開

授業例① バムとケロのえはがきおかいもの

島田 ゆか 文溪堂

1年生が好きな絵本で、題材に最適です。

子どもたちは何度も読んでいるうちに、絵本の中の小さな挿絵に気付くようになります。また、バムとケロ以外のキャラクターにも注目して絵本を見るようになります。

そこで各自好きなキャラクターを選んで名前を付けさせます。

それから、パソコンに挿絵を拡大して取り込み、子どもたちに絵を見ながら短文を書かせるようにします。

これでバムとケロ以外のキャラクターの物語ができあがります。

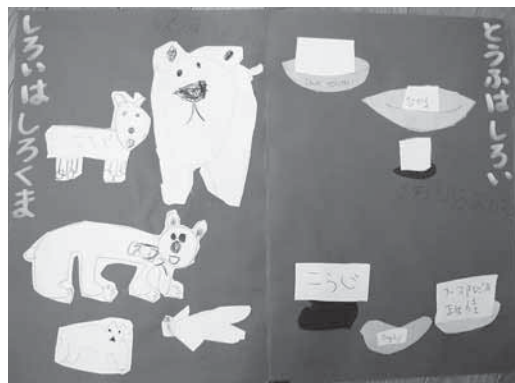
また、絵本の中にたくさんの扉が出てきます。おもしろい形もあります。

例えば、交流学习で招待状を書く学習の時など、自分の好きな形を選んで、その形の招待状を作るのもよい方法です。



授業例② さよならさんかく

安野光雅 講談社



しりとり遊びのわらべうたです。言葉から連想するものを考えます。

「四角は豆腐」で四角い豆腐を一人ずつ作ります。「豆腐は白い。白いは？」で白い物を連想させます。こうして毎日一つずつ連想させてその絵を描いて、画用紙にはっていきます。

白い⇒白クマ⇒動物⇒ライオン⇒走る⇒トラック⇒大きい⇒冷蔵庫⇒冷たい⇒氷⇒堅い⇒骨⇒白い⇒雪

雪が降った日などに実施すると、「白いもの」の連想で子どもたちはすぐ「雪」と答えます。季節にふさわしい実践になります。

最後に「解けて流れておしまい」とこの絵本を閉じます。

ひとこと
メモ

1か月、同じ本を読み聞かせることは長いように思えます。しかし10分ほどの短い時間で、毎日読み聞かせたことで、子どもたちは集中して聞くことができます。繰り返すことで内容も理解でき、興味をもちます。

教師の思いの通りに発展できることもありますが、子どもたちの反応で、思わぬ方向に発展することもあります。子どもたちは一冊の絵本から、それぞれいろいろな思いを抱いているようです。絵本を通して子どもたちの世界も広がってきます。

辞典を使いこなす

～速く、正確に～

中学1年

国語 利用指導

「漢字の広場」等

ねらいは？

- 漢和辞典・国語辞典の多面的な使い方を理解させ、習熟させる。

学 習 展 開

〈漢和辞典早引き競争！〉

- ① 漢和辞典の引き方を実際に引かせながら指導します。
- ② 部首が分かりづらい漢字や、画数の多い漢字を紙に書いて提示し、その漢字の載ったページを開いたらすかさず挙手させます。「〇人まで合格！」などと投げかけると、速く正確に引こうとする意欲が増すので効果的です。

〈国語辞典で外来語の故郷を調べる！〉

- ① 外来語の故郷探しの問題（例、「カステラ」「ランドセル」等）を出し、国語辞典で調べさせます。
- ② スペルも書かせてみます。何か国の外来語を探せるか、個人や班で競わせてもよいでしょう。

〈慣用句で一番多いのは体のどの部分？〉

- ① 体の部分に関する慣用句は、国語辞典ではその体の部分の名称（目・手など）の項目内にある場合が多いことを、例をあげて指導します。
- ② 体のどの部分に関する慣用句が一番多いかを調べさせます。予想を立てさせ、班ごとに競わせて調べさせてもよいでしょう。

〈目指せ！ 同音語大賞！〉

- ① 「記者が汽車で帰社した」のような文を、国語辞典を引きながら作らせます。
- ② できた文をひらがなで一覧にしてプリントし、国語事典を使って漢字に直させます。その中で一番面白いと思うものを投票で選ばせ、「同音語大賞」に決定します。

どこで？ 資料は？

場 所 教室or図書館

資 料 漢和辞典
国語辞典（寄託図書）

指導のポイント！

- ★ 辞典に限らず参考図書の指導は、生徒が楽しく、意欲的に取り組めるように工夫することが大切です。ここにあげたものはあくまでも一例です。ほかにもいろいろ工夫してみましょう。

ひとつこと メモ

基礎的な指導は1年生の時にぜひ身に付けさせたいものです。2・3年生になっても時折スキルとして取り入れましょう。

指令を遂行せよ

～資料を活用してレポートをまとめる～

中学1年

国語 資料の活用・利用指導

「動物の睡眠と暮らし」

ねらいは？

- 課題に応じて適切な資料を選び、活用する力を養う。

学 習 展 開

01. 学習グループを編制し、グループごとに異なる指令が書かれたカードを人数分用意します。
02. グループ内で分担をし、指令カードに従って、動物について調べさせます。参考資料の「書名」「著者名」「発行所名」をカードに控えさせるようにします。また、インターネット検索も行ってよいこととします。調べる時間は制限を設け、30分程度とします。
03. どの方法で調べたかを明らかにし、調べたことを発表させます。
04. 次の時間に、調べたことをもとにして、レポートを作成させます。（例：A4で様式は自由）

どこで？ 資料は？

場 所 図書館 コンピュータ室

資 料 自校図書 寄託図書
インターネット

【指令カードの例】

調査者 ○○ ○○	
Q	野生のアメリカバクの好物は？
A	_____
書 名	_____
著 者 名	_____
発行所名	_____
サイト名	_____ 年 月 日
URL	_____

指導のポイント！

- ★ 学習グループは日常の班でもよいでしょう。発表タイムでは、グループの正答率がどのくらいか発表すると、さらに生徒は生き生きと活動します。寄託図書は小学生向けの資料も役に立ちます。インターネットで検索する場合は、サイト名、URL、参照した年月日を明記させます。

ひとこと メモ

初めから指令カードにはレポートが書きやすいような課題を載せておきます。「このグループは『ほ乳類』に関する指令を与えよう。」など、グループごとにテーマをもたせて指令カードを配ると、グループ内の情報交流も活発になります。レポートは、「このグループは、指令カードの中で興味をもったほ乳類の中から一つ選び、もう少し詳しく調べてレポートを書きましょう。」というように、こちらから課題を与えて書かせます。

図書館の達人

～NDCを知り図書館の配架を理解する～

中学1年

国語・総合的な学習の時間 利用指導

「NDCを知ろう」

ねらいは？

- 図書館の資料がどのようなルールによって書架に収められているのかを理解させる。

学習展開

01. 事前準備として学級の人数分だけ図書資料を書架から抜き出します。グループの数に合わせて、できるだけNDCの異なるセットを作っておきます。セットごとにまとめて、ブックコンテナなどに入れておくと便利です。
02. プリントで、図書館の配架がNDCに基づいていることを理解させます。
03. ブックコンテナの中の本を、実際に書架に戻すゲームをさせます。2つのグループ対抗で競争させると生徒も楽しんで取り組みます。このとき、必ず全員が参加できるようにします。競争は時間を計り、タイムレースにして、全グループの順位を決められるようにします。(一度に全員が返す形式や、リレー方式で返す形式など、生徒の実態に合わせて工夫すると良いでしょう。)
04. 本がしっかり元に戻されたか確かめて、グループの勝敗を決めます。一番早く本を戻せたグループが優勝です。



どこで？ 資料は？

場所 図書館

資料 NDC(P.82参照)を説明したプリント
自校図書

指導のポイント! ①

★プリントだけでは単なる説明の時間になってしまい、生徒の興味関心を生かすことができません。ゲーム形式を取り入れ楽しんで学ぶことで、実際に配架を理解することができます。

指導のポイント! ②

★間違えた場合や返し方の悪い場合は、タイムに何秒か加算するなどの工夫をすると、ゲームの緊張感が高まります。生徒も更に集中して活動します。

ひとことメモ

国語科や総合的な学習の時間で、学校図書館のガイダンスを行う場合を想定しています。NDCを単なる説明だけで理解させるのではなく、楽しみながら体験的に理解させる、より一層生きた知識として生徒に定着します。

図鑑を持って外に出よう

～身近な植物の分類～

中学1年

理科 資料の活用・利用指導

「植物のくらしとなかま」

ねらいは？

- 実際の植物の分類を考えることで、身近な自然に対し科学的な目をもたせるために、図鑑の見方に慣れさせる。

学習展開

01. 教室で植物のつくりや分類を指導します。
02. 一人1冊図鑑を配布し、図鑑の見方を指導します。
03. 学校の敷地内や近隣の川原などへ移動し、植物を採取させます。
04. 学校に戻り、花や根の構造・葉脈の形などを詳しく調べ、レポートを作成させます。

どこで？ 資料は？

場所 教室→校舎外→教室

資料 『校庭の雑草（野外観察ハンドブック）』
『校庭の花（野外観察ハンドブック）』
『校庭の樹木（野外観察ハンドブック）』
（全国農村教育協会）
寄託図書

植物の名前（ ○○○○ ）		見つけた場所（ ○○○○ ）
分類	判断した理由は？	スケッチ
被子植物・裸子植物	○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
双子葉類・単子葉類	○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○	

指導のポイント！

- ★ 図鑑によって使い方は異なります。索引や目次の見方を事前に学習してから校外に出るようしましょう。教室で学習したことを使って分類できることがポイントです。図鑑は分類を知るためではなく、名前を確かめるのに使うとよいでしょう。時間が足りない場合は、グループごとに「被子植物担当」「双子葉類担当」と分担させることも考えられます。通常の授業をじっくり行った後、発展として取り組むこともできます。

ひとことメモ

図鑑の使い方に慣れさせると、様々な学習に発展させていくことができます。旅行的行事や総合的な学習の時間で動物園に行く機会があれば、動物の図鑑を持たせることも効果的です。ヤギやラクダのつま先、猿の親指など、ただ行くだけでは気付かない所に目を付けて新たな楽しさを見出すこともできます。

めざせ栄養士

～料理本を見て1日の献立づくり～

中学1年

技術・家庭 資料の活用

「食品群別摂取量の目安」

ねらいは？

- 調べた事柄が実際の生活に役立つことを実感させるために、生徒一人一人に献立作成に必要な資料を選ばせる。

学 習 展 開

01. 教室で、五大栄養素について指導し、食品成分表が読めるようにします。
02. 図書館へ移動し、図書資料を参考にしながら、バランスのよい1日の献立を考えさせます。
03. ワークシートを配布し、使用する食材进行分类させます。

どこで？ 資料は？

場 所 教室→図書館

資 料 『食品成分表』（第一出版）
『食材図典』（小学館）
『ジュニアクッキング全集』（学研）
『お料理基本大百科』（集英社）
など

	メニュー・食材			
	朝食（ ）	昼食（ ）	おやつ（ ）	夕食（ ）
たんぱく質				
脂 質				

指導のポイント！

- ★ 食品成分表と料理の本を見合わせながらの活動です。あらかじめ成分表の見方を指導しておくことで学習がスムーズになるでしょう。教科書の成分表に掲載されていない食材については、図書館や寄託図書の食品成分表を活用しましょう。自分が作った献立で、夏休みなどに実際に調理してレポート提出を行うとさらに実践的になります。家庭や栄養教諭・栄養職員の協力を得るとなお充実した活動になるでしょう。

ひとつこと メモ

食育が注目されている昨今、食品添加物や農業など食品の安全性に関わる図書が多数発行されています。図書館と連携して資料をそろえておいてもらいましょう。

『食品表示がわかる本』（農文協）『食品添加物とつきあう法』（農文協）

『これでわかる食品添加物表示』（合同出版）『食の安全とスローフード』（教育画劇）

キミは何枚作れる？

～情報カードの作り方を身に付けよう～

中学1年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報の活用法」

利用
指導

ねらいは？

- 情報カードについてその利点を理解させ、作成法を学ばせる。

どこで？ 資料は？

- | | |
|-----|---------|
| 場 所 | 図書館or教室 |
| 資 料 | 自校図書等 |

学 習 展 開

01. 情報カードについてその利点や作成法を指導します。

〈利点〉 保管しやすく、情報を分類・整理・入れ替えしやすい。

〈作成のポイント〉

- ・ 1枚のカードに1つの項目。
- ・ 資料が別ならカードも別に。
- ・ 資料にないことや自分の感想を付け足さない。
- ・ なるべく要約する。
- ・ 参考資料を明記する。

〈作成見本例〉

ゴリラの種類	5/19
①マウンテンゴリラ...山地のゴリラ。毛が黒、短い。 ＜低地の熱帯雨林地帯に住む＞	
②ニシローランドゴリラ...茶色、頬、頬の長い。	
③セガンローランドゴリラ...上の2つ中間くらい色。 体毛が短い。	
『ゴリラの生態』 4頁 (アワラ社)	198. 00000

02. 調べたいことが載っている図書館資料を各自一種類持って来させ、その中から知りたい情報を、作成見本を参考にカードにまとめさせます。カードの作成法を学ぶのが主眼なので、何を何で調べるかということにはあまり時間をかけさせないようにしましょう。いつまでも迷っている生徒には、指導者側から指定してもよいでしょう。

03. 1枚できたら指導者が内容を確認し、よければ、慣れさせるために次々に新しいカードを作成させます。調べるテーマは、その生徒の興味のあることなら何でもよいでしょう。

04. できたものは点検後、自分で保管させます。

指導のポイント！

- ★ 何枚にもわたって一つのことを続けて書かせないようにしましょう。生徒が自分で項目を立て、それに従ってまとめながら情報を自分のものにしていく過程が重要なのです。そのためにも、できるだけ丸写しではなく、分かりやすい言葉に直させたり、要点をまとめさせたりしましょう。参考資料を明記させることは、著作権についての指導の上でも重要です。

ひとこと メモ

教室で指導する時は、いろいろな種類の資料をコピーして、その中から選ばせるとよいでしょう。しかし、できることなら図書館で行う方が、実際の資料に当たれる点で効果的です。一度指導したら、教科指導の際に、まとめ方や作成法のスキルを繰り返すと定着します。情報カードはある程度の厚さと形が決まっていると保管や分類の際に便利です。

中
1

新聞はこう見る ファイル資料はこう作る

～新聞の見方と利用法～

中学1年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報の活用法」

ねらいは？

- 新聞の構成や見方を知ること、様々な活動のために自分で新聞から情報を探し、切り抜きを一つの資料として作ることができる。

学 習 展 開

01. 新聞の見方とその活用の仕方について実際の新聞を例に指導します。1年国語科の教科書（教出）の「データベースコラム」が参考になります。（国語科資料集等にもあります。）切り抜きをファイルすると「ファイル資料」として使えること、ほかにもいろいろなファイルの仕方がある（雑誌をファイリングボックスに入れる、パンフレットをポケット型ホルダーに入れる等）ということも、実物を見せながら指導するとよいでしょう。
02. 生徒同士で、互いの新聞を読み合い、自分の興味をもった情報を探させます。学校の古新聞を使用することもできます。
03. 切り抜いて台紙にはり、1枚できたら指導者がチェック項目を確認し、よければ慣れさせるために2枚、3枚と作成させます。

〈チェック項目〉

- ・きちんとその記事の範囲を理解して切り抜いているか。
- ・日付や新聞社名を記入しているか。

04. できたものは点検後、自分で保管させます。

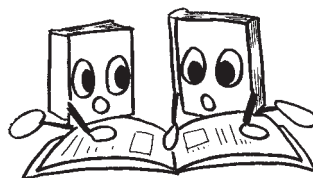
どこで？ 資料は？

場 所 図書館or教室

資 料 新聞（各自、家から2・3部用意する。）

指導のポイント！

- ★新聞を家で取っていない生徒もいることから、見方もていねいに指導する必要があります。切り抜くときには、記事の範囲を確かめさせ、その記事の中に必ず新聞名・年月日を記入させておくことが必要です。教室で指導する時は、班の形で座らせるとよいでしょう。実際に作成してあるファイル資料があると効果的です。



ひとつこと メモ

ここで学習した作成法で、教科等での調べ学習の際に目的をもって作らせると、より定着します。

古典でストーリーテリング

～怪談を聞くことで古典に興味を～

中学1・2年

国語 読書指導

「古典への関心」

ねらいは？

- 古典に興味をもたせ、関連した読書の世界にいざなう。

学 習 展 開

〈1年生の場合〉

01. 古典文学入門に際し、大まかな古典文学の流れを、資料集等を使って学習させます。
02. 『雨月物語』の説明の中で、『浅茅が宿』を、ストーリーテリングの手法で指導者が語ります。
03. 関連した本を並べ、ブックトーク（テーマは「怖い話」）の形で紹介します。

〈2年生の場合〉

01. 『平家物語』の概要について学習させます。
02. 琵琶法師の話から、小泉八雲作『怪談』の中の『耳なし芳一の話』を、ストーリーテリングの手法で指導者が語ります。
03. 関連した本を並べ、ブックトーク（テーマは「怖い話」）の形で紹介します。

どこで？ 資料は？

場 所 教室or図書館

資 料 自校図書 寄託図書

指導のポイント！

- ★ 「ストーリーテリング」は一字一句違えずにお話を語ることですが、そこまではできない場合は、多少省略したり覚えやすくしたりして行ってもよいでしょう。雰囲気を出して室内を暗くすると効果的です。子どもは怖い話が大好きです。それを使って古典の世界にいざないましょう。

ひとことメモ

ブックトークで紹介する『雨月物語』『平家物語』の本は、ともに寄託図書にあります。その他の古典も、いろいろな種類のもものがたくさん揃っています。小泉八雲の『怪談』もあります。教室や図書館の中に、その時々に適した本が豊富にある環境を整えましょう。

※ 「ストーリーテリング」「ブックトーク」→p.73参照

読書でスピーチ

～読書する楽しさを広げよう～

中学1～3年

国語 読書指導

「読書発表会」

ねらいは？

- 気に入った本を人にすすめるスピーチをし、それを聞き合うことによって、読書の楽しさを広げ、自己の読みを深めさせる。

学 習 展 開

01. 「話し方入門」等の単元で、スピーチの方法について指導します。
02. 指導者の指定した本の中から気に入った本を読ませます。
03. スピーチメモを書き、スピーチの構想を考えさせます。
04. 学級全員に自分の選んだ本の内容や面白さを紹介するスピーチをさせますが、その際、一人ずつその本を提示させます。時間は一人1分程度がよいでしょう。生徒は相互評価や自己評価をしながら聞き合います。簡単に書ける程度の評価用紙を用意しましょう。
05. よいと思った発表について、その理由も含めて挙げさせ、互いの評価を交流させます。

どこで？ 資料は？

場 所 教室or図書館

資 料 自校図書 寄託図書

指導のポイント！

- ★授業の中で行うので、寄託図書や自校図書館の本の中から、指導者がよいと思うもの・読ませたいと思うものを指定して、その中から選ばせます。指定する際の選書は広く豊かにしたいものです。文学作品だけに偏らず、哲学や心理学の本、絵本や写真集、伝記など、幅広い図書を用意しましょう。

ひとこと メモ

学級の中に「学級文庫」があると効果的です。寄託図書で作ることもできます。ぜひ、手を伸ばせば本がすぐ近くにある環境を作りましょう。

スピーチは「相手意識」を大切にさせると具体的で良いものになります。

また、一人ずつ発表するのではなく、まず班内で交流し、班の代表者に学級全体の場で発表させるなど、発表の仕方を工夫することもできます。

プロモーション紙芝居をつくろう

～映像化で広がる音楽鑑賞～

中学1～3年

選択音楽 資料の活用

「鑑賞」

ねらいは？

- 曲のイメージをふくらませるための適切な図書資料を探させる。

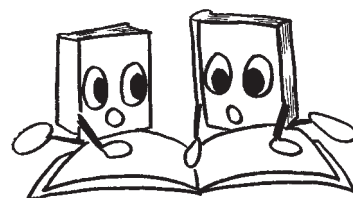
学 習 展 開

01. 音楽室で曲を鑑賞し、いくつかの場面に分けます。
02. 図書館に移動します。
図書館内に曲を流しながら、グループで曲のそれぞれの場面に合った写真や絵などを探させます。
03. 場面ごとに並べ、その写真を選んだ理由もメモさせておきます。
04. グループごとに発表会を行います。
 - ・ 曲に合わせて写真を示させる。
 - ・ なぜその場面でその写真を説明させる。

どこで？ 資料は？

場 所 音楽室→図書館

資 料 自然の風景や動物などの写真集、画集など



指導のポイント！

- ★ 実物投影機やカラーコピーを使うと効果が上がります。

「モルダウ」「魔王」「ピーターと狼」「動物の謝肉祭」など、場面を想像しやすい曲だと紙芝居風になりますし、特に決まったストーリーのない曲でイメージビデオのように作り、生徒一人一人の違ったイメージを交流することもできます。事前に、活動に足る内容や量の写真集や画集があるかどうか、司書教諭や図書館担当者に相談してみましよう。必修授業ではなかなかゆっくりと時間を取れない場合もありますが、選択の時間を使って新しい音楽の楽しみ方を見い出してはどうか。

ひとつこと メモ

合唱曲で行うこともできます。「河口」「走る川」「オーマイソルジャー」などがドラマティックで「絵になる」のではないのでしょうか。オペラやミュージカルも使えそうですね。作曲家の伝記を読んでから、これは何歳の時の曲、これは失恋したときの曲…と、曲の背景を考えながら聴くのも楽しい活動となります。

Little Red Riding Hoodって誰のこと？

～英訳童話を聞いてみよう～

中学1～3年

選択英語 資料の活用

「リスニング」

ねらいは？

- リスニングの力を高めるために適切な資料をクイズ形式で読み聞かせる。

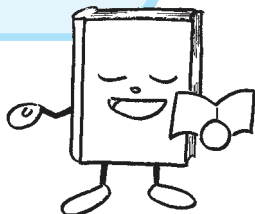
学習展開

01. いくつかの構文を指導します。
(過去形、“Will you～” など)
02. 英訳童話の題名が分からないように隠し、何度か読み聞かせます。
(題名が分かるまで繰り返す。)
03. 聞き取れた英文を書き取らせます。
04. 本文を見せて構文を確認させます。
05. 本文を見せながらももう一度読み聞かせます。

Once upon a time, a little girl lived in a village, She always wore a red riding hood, so everyone called her Little Red Riding Hood.

One morning, Little Red Riding Hood's mother asked her, "Will you take some cookies and wine to your grandmother? She's not feeling well."
.....

『楽しい英語・名作童話
Little Red Riding Hood
(あかずきん)』(学研)



どこで？ 資料は？

場所 教室or図書館

資料 『楽しい英語・名作童話
Little Red Riding Hood
(あかずきん)』(学研)
『英語で読む日本むかし話絵本
The Story of the White Crane
(鶴女房)』(あすなろ書房)

そのほか、寄託図書にもたくさん
の作品があります。

指導のポイント！

- ★各学年で学ぶ内容に合わせて、読む本や読む部分を選んでください。未習の語句は、あらかじめカードなどを用意して示したりするとよいでしょう。回数を重ねるごとにオーバーに読み聞かせると、少しずつ分かるようになってきます。

ひとこと メモ

『ハリーポッター』の英語版は、図書館ではなかなかの人気本です。一部分を映画と合わせて読むのも楽しい活動です。

『対訳サザエさん』(講談社)を使って漫画のせりふを考えさせる活動も効果的です。

企画会議は図書館で

～教室展示のアイデアをさがそう～

中学1～3年

特別活動 資料の活用

「学校祭」

ねらいは？

- 学校祭への取組を企画・推進するために、様々な資料を有効に活用させる。

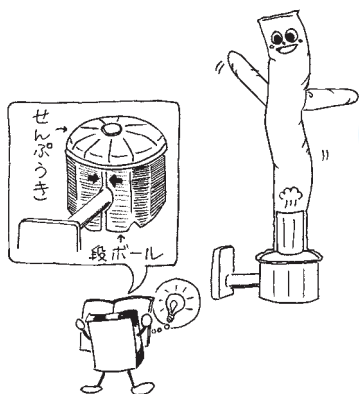


しかけ絵本を大きく作って、来た人に動かしてもらうのはどうだろう？

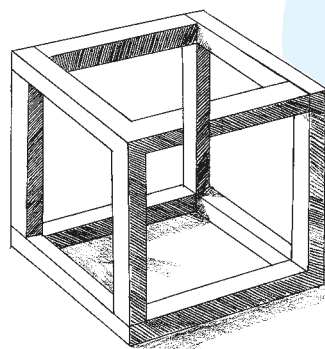
どこで？ 資料は？

場所 図書館

- 資料 『しかけえほんを作ろう』(大日本絵画)
 『しかけ絵本教室』(大日本絵画)
 『視覚ミステリーえほん』(あすなる書房)
 『みんなでつくろう！大型クラフト』
(大月書店)
 『文化祭企画読本』(高文研)



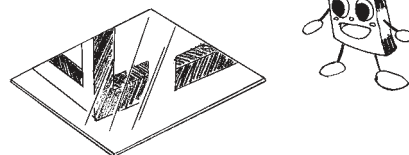
これ、入り口のオブジェに作ってみたいなあ。



不思議な図形を立体で作れるよ。鏡を置けば秘密が見える！

指導のポイント！

- ★ 図書館はアイデアの宝庫です。何でも無いものでも、大きく作るだけで楽しい学校祭展示ができあがります。名画もそろっていますから、小さな部品を集めて大きな絵にする制作のときにもぜひ参考にしてください。



ひとことメモ

劇のシナリオも図書館や寄託図書で探してみてもいいですか。
 『中学校劇作シリーズ①～⑤』(青雲書房) 『楽しい中学校劇』(小峰書店)
 『読んで演じたくなるゲキの本 中学生版』(幻冬社)
 『読んで演じたくなるゲキの本 高校生版』(幻冬社)
 または、オリジナル脚本の原案に絵本を使う方法もあります。

何問解決できるかな？

～参考図書を使えるようになろう～

中学1～3年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報の活用法」

ねらいは？

- 図書館の参考図書（事典・辞典・年鑑・図鑑・統計資料・白書・地図等）を使い、様々な課題に対して、適切な資料で調べられるようにする。

学 習 展 開

01. あらかじめ図書館の参考図書からそれを使って解ける31問の「問題」を指導者が作っておきます。参考図書にはラベルをはって、「参考図書コーナー」「レファレンスコーナー」として作成しておきます。（無理なら「参考図書ラベル」だけははっておきます。）
02. プリントを配り、ねらいや参考図書について説明します。
03. 生徒はその中の自分の誕生日と同じ番号の問題を（一つに集中しないためです。）参考図書で調べ、解答シートに記入。それができたら、好きな番号の問題からどんどん取り組み、制限時間内にできるだけたくさん解答します。

〈問題例〉

「アメフラシのたまごは何と呼ばれているか。どんな形？」
 「手話で『大切』ということを表すにはどういう動作をすればいいの？」
 「2000年の北海道の人口は？」等。

04. 何問答えられたか、どういう答えになったか、発表させます。調べるには目的に即した資料を使うこと、積極的に使って慣れることの大切さを強調してまとめとします。調べたものによっては同じ問題の答えでも違うことがあるので、複数の資料で調べることの大切さなどにも気付かせるとよいでしょう。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館

資 料 参考図書

指導のポイント! ①

- ★特に年鑑の選び方（調べたい年より1年以上後のものを使う。）や、五十音別百科事典の索引の利用法の指導は重要です。

指導のポイント! ②

- ★ゲームのような楽しい雰囲気にしませう。

指導のポイント! ③

- ★無理に全部答えさせる必要はありません。楽しむ雰囲気を大切にしましょう。

ひとこと メモ

学年で一斉に指導するときなどは、寄託図書で各教室に参考図書コーナーを作ると実施できます。問題の与え方はほかにもいろいろな方法（くじなど）があります。

比べて分かる、新聞の違い

～比較して選択できる目を養おう～

中学1～3年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報の分析と評価」

利用
指導

ねらいは？

- 新聞を比較することを通して、情報源によってその伝えられ方が違うことに気付かせる。

学 習 展 開

01. 情報源の種類や情報源を使い分けることの大切さを指導します。多くの情報源の中から地震を例にとり、新聞を焦点化させます。
02. 複数の新聞を読み比べさせます。班ごとに座っている机に、まず同じ日の複数種類の新聞を1部ずつ渡し、みんなに読み比べさせます。項目ごと・ページごとにどう違うか等を具体的に調べ、ワークシートに記入させてから最後に感想を発表させ、まとめをします。
03. 次に、同じ日の同じ新聞でも地方によってどう違うか投げかけ、読み比べをさせ、違いや共通点をメモさせ、発表させます。
04. 発表をもとに、どうしてこのような違いが生じるのかを考えさせた後、情報源によって伝えられ方も違うことに触れてまとめをします。



どこで？ 資料は？

場 所 図書館or教室

資 料 同一日発行の新聞、複数種類。
同一日・同一新聞社で発行している地域が異なるもの。（新聞はそれぞれ班の数だけ用意）

指導のポイント！

★02の読み比べでは、ワークシートに記入する項目として、ページ数、トップニュースの見出しと内容、コラムの名前と内容、スポーツ欄のページ数と内容、社説のページと内容、4コマ漫画の名前と内容等、いろいろ考えられます。学年に応じて項目やその難易度などを変えるとよいでしょう。

ひとつこと メモ

01、02で1時間、03、04で1時間の計2時間くらいがよいでしょう。読み比べる情報源を、新聞だけでなく他の情報源とも比較させると、さらに学習が広がります。

中
1

中
2

中
3

レポートって何？

～「レポート」の形式を知り、作成してみよう～

中学1～3年

総合的な学習の時間 利用指導

「情報のまとめ方」

ねらいは？

- 「レポート」の形式や書き方等を、体験を通して理解させる。

学 習 展 開

01. 「レポート」について、国語科の資料集等を参考にさせながら指導します。

〈一般的な形式〉

- 1、はじめに（テーマ設定の動機・理由）
- 2、調査の方法
- 3、調べた内容
- 4、結果の考察と感想
- 5、参考資料

02. テーマの設定をさせます。できるだけ具体的なテーマになるよう絞り込ませます。その後、参考資料リストを作らせます。このとき、一つの情報源だけでなく、必ず複数の資料に当たらせましょう。そのうち参考図書（百科事典、年鑑、図鑑等）を1冊は使わせます。レポート作りの方法を学ぶのが主なので、テーマ設定にはあまり時間をかけさせないようにし、迷っている生徒には、指導者が積極的にアドバイスして決めさせましょう。

03. テーマに基づいて項目を考えさせながら情報カードを数枚は作成させます。

04. A4のレポートまとめ用の用紙1枚（01にある、レポートの一般的な形式1～5を枠の中に印刷したもの）に書かせていきます。下書きした後、正式な方法を理解させるためにもペンで書かせます。2の「調査の方法」は、今回はみんな同じく「学校図書館の資料で調べた」ということです。3で、「調べた内容」をまとめさせるときには、レイアウトや色遣い等も考慮させつつ情報カードをもとにまとめさせます。4、「結果の考察と感想」はあまり簡単にならないように、自分が調べた内容についての考察・感想を書かせましょう。5、「参考資料」は必ず書かせます。参考資料リストをもとに書かせましょう。こうしてできたレポートは、廊下等に掲示し、相互評価させると効果的です。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館

資 料 自校図書等

指導のポイント！

★情報カードにもレポート本体にも参考資料を明記させましょう。また、レポートが資料の丸写しにならないよう、しっかり確認しましょう。どちらも著作権についての重要な指導です。初めてのレポート作成練習では、「できた！」という成就感をもたせることも大切です。

ひとことメモ

テーマは興味に応じて自由にした方が意欲をもちます。図書館内の資料も見て決めさせましょう。テーマ例をいくつか出しておく、迷っている生徒にも対処できます。時間は01、02で1時間、03で2～3時間、04で1～2時間程度でしょう。

環境問題を考える

～様々なメディアを活用してレポートをまとめる～

中学1～3年

総合的な学習の時間
資料の活用・利用指導

「環境問題」

ねらいは？

- 環境についての現状・問題点を多角的に探らせ、レポートにまとめる力を養うために、様々なメディアを活用する。

学 習 展 開

01. 「地球温暖化」「大気汚染」「ゴミ処理問題」など、環境問題にかかわる大テーマをグループごとに選び、図書館・コンピュータ室を使って調べさせます。調べさせるときはレポート作成を意識して、例えば「大気汚染」の問題の中で「オゾンホール」について調べるなど、生徒一人一人に小テーマを絞り込ませます。
02. 調べた内容をレポートにまとめさせます。このとき、どのように調べたかを明らかにし、本で調べた場合は「書名」「著者名」「発行所名」を、インターネットの場合は、サイト名とURL、調べた年月日を明記させます。現状及び改善・解決への手だてを具体的にまとめるように指導します。
03. 発表会を開き、各グループで選出した代表に、レポートの発表をさせます。発表会終了後、全員のレポートを回収し、何らかの形で未発表者のレポートを発表します。（例：廊下掲示など）

どこで？ 資料は？

場 所 図書館 コンピュータ室

資 料 自校図書 寄託図書
インターネット

指導のポイント! ①

- ★グループごとに大テーマを選ばせるのは、調査活動時における活動の意欲を持続させたり、調査方法などの情報交換をしやすくするためです。小テーマが他の者と同じになる場合もあります。このときは必ず自分なりの工夫を盛り込んだレポートを作成させるようにします。

指導のポイント! ②

- ★発表会は学年単位で行ってもよいでしょう。代表に選ばれなかった子供たちのレポートも公開します。

ひとこと メモ

発表会の時間がとれない場合は、廊下にレポートを掲示するなどして交流の場を確保すると良いでしょう。インターネットの使用に際してのエチケットを理解させることも重要です。詳細は2006年3月、札幌市教育委員会が発行した「情報社会に生きる子供たち」をご覧ください。

プロに学べ

～職場体験の事前学習として～

中学1～3年

総合的な学習の時間等
資料の活用

「職場体験」

ねらいは？

- 職場体験を充実させようとする意欲をもたせるために、資料を活用して体験してみたい職業について調べさせる。

学 習 展 開

01. 自分の興味・関心から、体験してみたい職業を決めさせます。
02. 次に、体験学習の事前学習として、職業調べを行います。自校図書の本を確認し、不足がある場合は寄託図書を借りておきます。
03. ワークシートに調べた事柄をまとめさせます。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館・コンピュータ室

資 料 自校図書 インターネット
寄託図書

「「なりたい！」が見つかる将来の夢さがし! 職業ガイド234種」集英社
「わたしが選んだ職業」福音館書店
「キャリア教育に役立つたくさんの仕事・たくさんの未来(10) 職業調べカタログ」小峰書店
など

指導のポイント!

- ★ 調べたことをまとめるワークシート（右参照）を用意します。ワークシートはその後の学習の流れにしたがって、様式を考えるようにしましょう。

【ワークシートの例】

職業名	年 組 氏名
何で調べたか？	
(図書資料) 書名 著者名 発行所名 など	
(インターネット) サイト名 URL 年月日	
どんな仕事？	調べて気がついたこと
必要な資格は？	資格を取るには？

ひとこと メモ

事前学習で体験学習当日の質問などをあらかじめ考えておくこともできます。このとき、ワークシートは体験学習の補助簿として使い、質問に対する答えや体験学習の感想などの記入欄を設けておくことで学習の記録として活用できます。学習のまとめとしてレポートを書かせる場合もあります。

点字に挑戦

～福祉体験を充実させるために～

中学1～3年

総合的な学習の時間
資料の活用

「福祉・ボランティア」

ねらいは？

- 視覚障がいについて体験的に学ばせるため、学習に応じて資料を活用させる。

学 習 展 開

01. 外部の講師を招いて、ブラインドウォークを実施し、点字講習会を開催します。
02. 講習会を受講させた後、点字に関する資料を読み、生活の中で点字が使われている場面を認識させます。資料から点字が視覚障がいのある人々にとって、欠かせないものだということを理解させます。
03. 生徒に資料を与え簡単な童話（絵本）を点字に翻訳させます。
04. 教室や図書室等で原作の本と点字に翻訳させたものを、後日ディスプレイします。

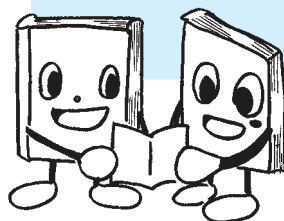
どこで？ 資料は？

場 所 図書館・教室

資 料 図書資料
童話や昔話の絵本など

寄託図書

『初めての点字』 偕成社
『点字のことは百科』 岩崎書店
『点字で学ぼう』 岩崎書店
『点字のひみつ』 岩崎書店
『指から広がる世界』 岩崎書店
『目に障害のある子と
いっしょに』 偕成社
など



指導のポイント！

- ★ 体験を通し、障がいについて理解を深めることはとても大切なことです。導入で外部講師を招いて講習会を開き、疑似体験をさせることにより以後の学習に対する興味関心を引き出します。点字に翻訳する童話は、生徒がよく知っている短いものを用意するとよいでしょう。自校図書に不足がある場合は、寄託図書が有効です。視覚障がいだけでなく、その他の障がいにおいても、資料を用いて学習することが可能です。

ひとこと メモ

総合的な学習の時間の中で福祉を学ぶ一環として学習します。外部の講師を招くには、札幌市身体障害者福祉協会や区の社会福祉協議会などに相談すると、アドバイスや講師の紹介をもらえます。

世界遺産に行こう

「〇〇社主催 おすすめツアー & 旅行説明会」

中学2年

選択社会 資料の活用・利用指導

「世界遺産を知ろう」

ねらいは？

- 世界遺産についての関心を高めるため、様々な資料を活用して調べさせる。また、調べたことをレポートにまとめる方法にも習熟させる。

学 習 展 開

01. 世界遺産から一つ、自分の行ってみたい場所を選びます。
02. テーマに基づいて資料リストを作らせ、情報カードにまとめさせます。百科事典等の参考図書、ガイドブック、雑誌・新聞の切り抜きや実際の旅行社のパンフレット等のファイル資料、インターネットなどから広く情報収集させます。
03. レポートを作成させます。その世界遺産の見どころや指定された理由や価値、大まかな位置の分かるような地図、そこへ行くための手段等を入れるように指導します。
04. レポートをもとに「旅行説明会」のためのチラシを作らせます。A4サイズの半分に、ツアーの名前、おすすめポイント、キャッチコピー、自分の旅行社の名称（自分でユニークなものを工夫させます）などを書いた、レポートのダイジェスト版です。それを見た人がツアーの説明会に行きたくることが目標です。
05. できたチラシを印刷し、発表の前時に配付しておきます。次時の発表会への期待が高まります。
06. 「旅行説明会」（発表会）を開催します。発表者は自分の作ったレポート（印刷したもの）を配付し、いかにこの世界遺産が魅力的かアピールします。全員発表後、「行ってみたい世界遺産ベスト10」を決めさせます。発表会終了後、レポートを掲示するのもよいでしょう。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館 発表会は教室でも。

資 料 自校図書等 寄託図書

指導のポイント！

- ★レポートには参考図書を必ず明記させます。できるだけいろいろな資料を調べるようにアドバイスしましょう。レイアウトも大切なポイントになるので、写真資料やイラストも入れさせたいものです。発表会の時にはカラー写真の掲示も効果的です。

ひとこと メモ

楽しみながら調べ、発表することができ、聞き手にも楽しい発表会となります。選んだ場所によっては極端に情報の少ない場所もあるので、調べる内容が広がるように、できるだけ情報量の多い世界遺産を選ばせましょう。

「歴史」の現場にタイムスリップ

～歴史新聞を作ろう～

中学2年

社会 資料の活用・利用指導

「歴史新聞」

利用指導
資料活用

ねらいは？

- 歴史への理解をより深めるために、様々な資料を活用して調べ、グラフや図などを使ってまとめさせる。また、資料を活用して新聞形式にまとめる方法にも習熟させる。

学 習 展 開

01. 自分が調べる事件、または取り上げる時代を決めさせます。
02. テーマに基づいて参考資料リストを作らせ、その後、必要な情報を情報カードにまとめさせます。まず参考図書（百科事典や歴史人物事典等）から調べさせ、他の資料も使わせませす。複数の資料に当たらせることが大切です。インターネットを利用させる場合は、信頼性の高いHPの情報を使わせませす。
03. グラフや図は一つ以上使い、レイアウトや字数などを考えさせながら原稿を下書きさせませす。
04. B4サイズの新聞原稿用紙にまとめさせませす。見出しやリード、レタリングなどにも工夫させませす。
05. できた新聞を印刷・配付して、発表会を行います。一人一人にトップ記事について説明させませす。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館 発表会は教室

資 料 自校図書等 寄託図書

指導のポイント！

- ★ 資料の丸写しにならないように、自分の言葉で表現させませす。最後には参考資料を必ず明記させませす。インターネットを使った場合はウェブサイト名とURL、参照した年月日なども明記させませす。グラフや図などは、特に表現したい内容に合わせて適切な形態のものを考えるように指導させませす。新聞としての体裁を整えるためには、実際の新聞のタイトルや見出しを参考にさせませすとよいでしょう。

ひとこと メモ

発表会で楽しみながら聞くためにも、調べる時代が偏らないようにさせませす。テーマ設定に時間がかかるようならトップ記事のリストを提示してもよいでしょう。この学習は長期休業中の課題に活用させませす。

中
2

本を読んで、旅に出よう

～宿泊学習・修学旅行の前に～

中学2・3年

特別活動等 資料の活用

「旅行的行事」

ねらいは？

- 現地での体験を確かなものにさせるために、様々な資料を活用して事前学習を深める。

■ 農業体験に行く前に

『21世紀 日本の産業と環境問題1 農業と環境問題』（ポプラ社）
『自然の中の人間シリーズ [農業と人間編①]
農業は生きている 三つの本質』（農文協）
『食の総合学習3 食と環境 安全な食べ物をもとめて』（あかね書房）
『夢に近づく仕事の図鑑7 自然をあいてに働きたい!』（あかね書房）
『みつけよう個性を生かす仕事1 新しい米・野菜づくり』（学研）など

■ 三内丸山遺跡へ行く前に

『土の総合学習4 土とくらし 土とともに生きる』（あかね書房）

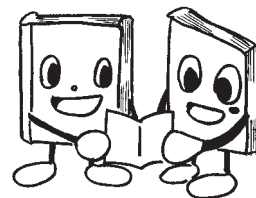
■ 東北の職人さんに会う前に

『日本の職人さん1～10』（ポプラ社）
『みつけよう個性を生かす仕事6 伝統を生かす』（学研）
『夢に近づく仕事の図鑑11 日本の伝統文化を守りたい!』（あかね書房）
『調べよう日本の伝統工業2 北海道・東北の伝統工業』（国土社）

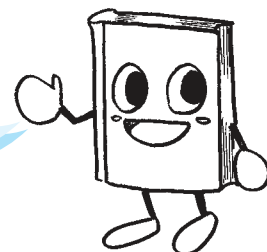
■ 地図で駅名をたどりながら

『北海道地名分類字典』（北海道新聞社） など

農業体験に行く前に、この本を読んでおこう！



修学旅行の事前学習は、これで決まり！



ひとことメモ

レポートを作ろうと思うと大変ですが、朝読書の時間などを使って「ただ読むだけ」の事前学習もいいものです。寄託図書で冊数をそろえ、関係図書をひたすら読むだけでも旅行が少し変わってくるのではないのでしょうか。

宮澤賢治の作品や『平家物語』なども行き先に合わせて活用できます。

おすすめの1冊

～本の名刺を作ろう～

中学3年

国語 読書指導

「読書交流」

ねらいは？

- 読書にいざなうために、良書との出会いをつくる。

学 習 展 開

01. 事前準備として、教科書に作品が掲載されている作家・文筆家の作品をできるだけたくさん用意します。
02. 用意した物の中から教科書以外の作品を選び、おすすめの1冊を選ばせます。作家・文筆家は一人に絞るように指示します。
03. 作品を読むための時間を1週間程度確保します。
04. 読み終わったら「書名」「著者名」「発行所名」「心に残った言葉」を本の名刺にまとめさせます。
05. お気に入りの1冊を選び、本の名刺をもとに、紹介します。

どこで？ 資料は？

場 所 図書館

資 料 自校図書 寄託図書

指導のポイント! ①

- ★ 事前に生徒からリクエストをとっておくと寄託図書を借りるときに役立ちます。リクエストがなくても、教科書に登場する作家・文筆家の作品はできるだけ用意しておくといよいでしょう。

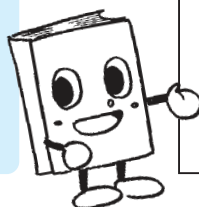
【本の名刺】(例)

書 名 ()
 著 者 名 ()
 出版社名 ()

【心に残った言葉・キーワード】

指導のポイント! ②

- ★ 本の名刺は実物投影機などで映し出すと発表会が充実します。最後に名刺の交換会をするのもよいでしょう。



ひとことメモ

調査活動と発表会を長期休業の前後に配置するのも効果的です。読書感想文と合わせて長期休業の課題にすることもできます。また、本を紹介するとき、色画用紙1枚程度のPRポスターを作って、ポスターセッションを行うこともできます。

調べて安心

～病気について調べよう～

中学3年

保健体育 資料の活用・利用指導

「疾病の予防」

ねらいは？

- 様々な病気の予防法を理解させるために資料を活用して調べ発表させる。また、資料の活用の仕方やレポートのまとめ方の習熟を図る。

学 習 展 開

01. 「疾病の予防」について教科書等で学習させます。
02. 「感染症」「性感染症」「生活習慣病」「中学生がかかりやすい病気（う歯など）」の4グループの中から自分の調べたいテーマを選ばせ、そのテーマの中から自分が調べたい一つの病気を決めさせます。
03. 自分の決めた病気について資料を収集し、参考資料リストを作成します。
04. 資料から情報カードにまとめさせます。調べ方のポイントや資料の紹介等については、司書教諭とのTTで行うと効果的です。
05. 情報カードをもとに、病気の原因や予防法を中心に、個人レポートを作成させます。
06. レポートを指導者が印刷・配布し、それをもとに発表会をします。

どこで？ 資料は？

- 場 所** 図書館
発表会は教室でも。
- 資 料** 自校図書等
寄託図書

指導のポイント！

- ★個人テーマ（病気）の設定にあたっては、できるだけ具体的なものになるように、生徒の興味や関心に沿って適切な個別アドバイスをすることが重要になります。レポートは資料の丸写しにならないこと、図や表を使って分かりやすく、自分の言葉で表現させます。また、レポートの最後には必ず参考資料を明記させるようにしましょう。自分で調べることで、個々の生徒の予防に向けた生活行動の変化をも期待したいものです。

ひとこと メモ

資料収集・選択の際には、図書館資料の充実が大切です。司書教諭との連携が重要になります。寄託図書も大いに利用しましょう。図書だけでなく、新聞の切り抜きなどのファイル資料も司書教諭と協力して充実させていくとよいでしょう。